J. Frank Osha T 1-(202)-663-7915 fosha@sughrue.com

May 9, 2001

2100 Pennsylvania Avenue, NW Washington, DC 20037-3213 2 T202.293.7060

T202.293.7060 F202.293.7860

1010 El Camino Real

Venio Park, CA 94025-4345 T 650.325.5800 F 650.325.6606

Toei Nishi Shimbashi Bidg. 4F 13-5 Nishi Shimbashi 1-Chome Minato-Ku, Tokyo 105-0003

> T03.3503.3760 F03.3503.3756

www.sughrue.com

BOX PATENT APPLICATION

Commissioner for Patents Washington, D.C. 20231

Re:

Application of Shinji EBATA

SYSTEM AND METHOD FOR PROVIDING A TRANSPORTATION SERVICE

Assignee: NEC CORPORATION

Our Ref. Q64412

Dear Sir:

Attached hereto is the application identified above including 79 sheets of the specification, including the claims and abstract, 16 sheets of formal drawings, executed Assignment and PTO 1595 form, and executed Declaration and Power of Attorney. Also enclosed is the Information Disclosure Statement with form PTO-1449 and reference.

Assignment for published patent application is: NEC CORPORATION.

The Government filing fee is calculated as follows:

Total claims Independent claims Base Fee	84 - 20 8 - 3	=	64 x 5 x	\$18.00 = _ \$80.00 = _	\$1152.00 \$400.00 \$710.00
TOTAL FILING FEE Recordation of Assignment				\$2262.00 \$40.00 \$2302.00	

Checks for the statutory filing fee of \$2262.00 and Assignment recordation fee of \$40.00 are attached. You are also directed and authorized to charge or credit any difference or overpayment to Deposit Account No. 19-4880. The Commissioner is hereby authorized to charge any fees under 37 C.F.R. §§ 1.16 and 1.17 and any petitions for extension of time under 37 C.F.R. § 1.136 which may be required during the entire pendency of the application to Deposit Account No. 19-4880. A duplicate copy of this transmittal letter is attached.

Priority is claimed from May 19, 2000 based on Japanese Application No. 152780/2000. The priority document is enclosed herewith.

Respectfully submitted, SUGHRUE, MION, ZINN,

MACPEAK & SEAS, PLLC

Attorneys for Applicant

By: A. Frank Osha

Registration No. 24,625

09/851248



日本国特計 PATENT OFFICE JAPANESE GOVERNMENT

いる事項と同一であることを証明する。 別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出額書類に記載されて

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed

with this Office.

日91月3 辛0002

出願年月日 Date of Application:

087231-0002願料

人 顏 出 Applicant (s):

日6 民8 辛10(



母2000-152780 好2000-152780

顯指執 【各欺害】

日91月3 年215年 5月19日

COVB 13/00

【孝明経】

【入顯出啎邿】

【器別番号】 0000004237

【人虾升】

[静服衛] [100084250

【土野弁】

【示素の将機手】

022700 【号番勋台辦千】

円000,12 【聯金付辦】

【緑目の判砂出點】

I 書略即 【各科佛】

I 面図 【各种碑】

I 告诉要 【各种做】

4858086 【号番状升委計点】

蚤 【予要のてーパケ】

組細量 【各賅書】

去式スソーや去師ひよはムモスぐスソーや去師 【称みの明経】

【囲踊の水籠搭科】

一きょうな心るを奇辞を辨酔のめまるを出始を置立の本値移 【【貯水罷】

蒸GPS衛星から受信した情報に基づき、自らの現在地を検出するGPS端末 ンのGPS衛電と、

示多地的目されち気能いよい客廟、ひよび、顧客により指定された目的地を示

的地情報に基づき最適ルートを一情報として算出し、蒸量通ルート情報を含む情 目語前ひよは躁情地が現時間、乙膏受多躁情地的目語前ひょは躁情地が死頭前 , ムーぐりをのに一きろうな心るを含むる辨剤地的目を

, 幺をくするす膏麩フし枝コージカを落置る群

。ムモスシスソーサ芸繭るする衛科をくこるも声を

, コるち , 却をくす話商 【2敗水靇】

好るとこるを昏迷コービリを話前て他合い舞引店前を舞者を得滅 、し出賞アしょ 前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適ルートの料金を一情報

。ムマスペスソーサ芸師の薄店「東水龍るもろ海

,こ16ち、おをくす話前 【8. 郎來罷】

せ 受論の 薄品 なお又 1 更 本 精る も 4 海 科 タ ム こる も 青 芸 コージ り を 店 前 フ ぬ 含 コ 現在地から前記目的地までの距離を一情報として算出し、 乾距離情報を前記情報 前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適ルート上における前記

講師3041を行きいの5さは1単末需るする階部をよるるを引送コージの8名は前7個 含3||舞引に前る間部でも要で落、3日買了しる瞬骨一を間部で去要での一ぐりを 前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適ルート上における前記 ,こ16ち、おをくみほぼ

。ムモスシスソーサ芸癖の

、ブいおい合談式であれ更変の

, 却ーぐれを居備

【♪郎來罷】

。ムモスジスゴー

をくするを引送フし校コービイを落置る弊情は含き蜂精イー() 厳量各落 , し出算 的地情報に基づいて、複数の異なる項目毎にそれぞれ最適ルートを一情報として 目話前ひよお婚都本本現話前、乙膏受き発情地的目話前ひよお婚者地不起語前 、ソージカをのに一きろうな心るも計送を瞬動地的目を

を搭載し、整検出された現在地情報、および、顧客により指定された目的地を示 蒸GPS衛星から受信した情報に基づき、自らの現在地を検出するGPS端末 、幺基衛RAPのヒー

きょうな心るを引発を解散のめずるを出跡を置かの本値移 【8.乾浓霜】 。ムモスシスツーや設飾の薄店コペパをいのり

られる取水糖る卡ろ溶材をくこる卡骨光パージクを活浦てぬ合い辨剤诟浦を間部

前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適い , コるち , 却をくす店前 【8)水酯】

。ムモスシスソーサ芸鹸の輝店もお又ら更水籠るす

て第世と、 発起離情報を前記情報に含めて前記のクシーに送信するととを特徴と

してにおける前部新たな現在地から前部新たな目的地までの距離を一情報とし

前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適い 、3198、118く4時間 【「取來髇」

。 女子スシスソーサ芸師の諏訪の東来の事の事をするととなっているとは

前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適い

, コるち , 却をくせ語商 【3 敗來 點】

。ムモ

スペスソーサ 数輪の 薄品 コペパをいる 4 0 4 1 更 末 精 る も 3 横 分 ま く こる 下 引 芸 前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とに基づいて、新たに最適ルー , 却をくす語頭

なう旅される現在地情報を前記GPS端で様はし、 送検出されるれた新たな

商記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき、前記新たな各最適いしてについて料金を算出し、該料金情報を前記情報に含めて前記400cm

、コるち、おをくす店前 【41取永雋】

。ムモスぐスツーや芸鹸の舞店コ

問記せりまは、 前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とに基づいて、前記複数の異なる項目毎にそれぞれ最適ルートを新たに算出し、整新たな各最適ルート情報を含む項目毎にそれぞれ最適ルート情報を含む。 の項目毎にそれぞれ最適ルートを新たに算出し、整新たな各最適ルート情報を含む。

、フいおい合農式であが更変の地

記載の輸送サービスシステム。 お記まりシーによるサービス実施中に前記顧客により目的

、これをくみは、 【21 更永庸】

。ムモスぐスソーサ芸齳の

, こ1 6 ち , お1 を く ケ 店 请 【 I I 更 永 糖 】

。ムモスシスソーサ芸鹸の薄店 9 更永精るすく

トについて別イール医量各品前、 きた基づ路制地情報によびままを 金を算出し、 該料金情報を前記情報に含めて前記タカシーに送信することを特徴

、これもと、おれてみ店前 【01更本籍】

。ムマスシスコーサ芸師る下ろ賞舒をとこるも下る

۲,

。ムモスシスソーセ芸師の粛蕌 8 1 更水龍るもろ齊舒をろごるを冒去

, こくち , むをくす 店前 【 8 1 更 を 糖】

、こ165、おをくす店前 【c I 更本篇】

最各なも飛信領、考で基づ解情報になり様に前ひよな時間を許に基づき、前記新たな母時間も 御いートについて前記タウシーの所要走行時間を算出し、意算出した所要走行時間 間情報を前記情報に含めて前記タウシーに送信することを特徴とする請求項13 かえていてが15のいずれかに記載の輸送サービスシスといることか

、金科のアイール商品店前、アンシ目取るな異の数数店前 【71月本語】 店前、ひよお、鵝蛆のアま地的目店前ら休此社更店前されおコエイー小飯最店前 永龍るヤン営持をソニび合き間部行击要而の一ジクを店前されおコエイー小飯最

定の処理を実行するサーバと、該サーバに接続され、VICS(Vehicle Infomation and Communication System) により提供されるVICS情報を受信するVI

CS情報受信手段とを有し、

七// 一升培治

,却バーサ語頭

エリア毎に地図情報を格納する第1の地図情報格納手段と、

, 3 段手解帑金牌宝鴉る下懈格を勝計金牌スソーサの社会一でカタ湾世

蒸第1の制御手段は、前記第1の通信制御手段にて受信した前記目的地情報と 、しずると既再解析の「策るも瞬階を與手各落し誘致と與手各語上

, 3. 與手㈱都購劑金牌宝鴉る卡㈱都多購劑金牌スコーサの封会一ぐりを落芒

、1、7年に地図情報を格納する第1の地図情報格納手段と、

,おパーサ語顔

,し する と母手 計受

°٧

ion and Communication)により提供されるVICS情報を受信するVICS情報

定の処理を実行するサーバと、該サーバに接続され、VICS(Vehicle Infomat **雨いな行き骨受数の舞骨のメージれを店前、おをくず店前** 【02郎浓酷】

テスペスコーサ 表齢の薄垢 2 I 貯水 需る も 3 燉 科 多 ム こる も 出真 3 休 解 青地 五 庚 なう稀記前ひよる強情強はなう裸語前、多金科のイールを通知が高端前、ひょ ま、間部行表要派の一ぐ々を店前さけなコ土1一八飯最なさ孫店前、攟昭のずま ルート、蒸新たな最適ルート上における前記新たな現在地から前記新たな目的地 最最なお様、考さ基の解析金様スソーサ語前なよる、解情図がお話師、解析 たな地図情報を前記第1の地図情報格納手段より読み込み、前記新たなVICS て受信し、前記第1の制御手段は、前記VICS情報受信手段から新たなVIC 前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とを前記第 1 の通信制御手段に , 却をくす碼値

、おーぐ々を語演

、アハおコ合農式であが更変の地

商記タカシーによるサービス実施中に前記顧客により目的 。ムモスシスツーサ芸師の蓮店を取水籠るもと賞許る

よるを出算る金件のイーバ厳量各品前、ひよは、間部行去要而の一ぐ々を品前 たいおける前記現在地から前記目的地までの距離、前記各最適ルート上における

,おバーサ碼商

、() すると 関手 計受

ion and Communication)により提供されるVICS情報を受信するVICS情報 定の処理を実行するサーバと、窓サーバに接続され、VICS(Vehicle Infomat

他いなげる計受我の蜂酢のろーぐりを诟頭 , おをくす嗚谪 【23更水酯】 。ムモスぐスツーサ芸齳の輝店81更水籠るす幺

後、前記術さな目的地情報および前記術されて現在地情報から算出するとを特徴 金株の1~10) 厳身各な式 裸貼前 、ひよは、間部行表要而の~ぐせを話前る付おび 土1−√厳量各なお滞ぼ前、糖頭のゔま地的目なお滞ぼ前さん地 対限な 3・機 記値 まなる項目毎に、前記術たな各最通ルー1、前記新たな各最通ルート上における異 の漢數語前 ,考と基づ辨青金科スソーセ語前ひよさ ,舞青図地なう稚語前 ,蜂青 たな地図情報を前記第1の地図情報格納手段より読み込み、前記新たなVICS て受信し、前記第1の制御手段は、前記VICS情報受信手段から新たなVIC 前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とを前記第1の通信制御手段に , 却をくす店前

その時点における現在地情報と前記術たな目的地を示す目的地情報と多時でき 、おーぐりを話頭

、ブいおい合談式であれ更変の地

的目じよい客願店前い中越実大ソーせるよい一ぐせを店前 。ムモスぐスコーサ푌篩の薄店8頁承舊るす么欝舒多

よこるも出算さん時間地市時間前ひよる時間地間目は前, き金牌の1−10 随場各 店前 、ひよさ、間部行去要而の一ぐ々を店前さりさい土イー小飯最各店前、糖昭 のマま地的目話前られ起動にあけるける前記現在地から前記目的地までの 2 3 1 V 品前, 深計図情報を読み込み、前記地図情報, 前記 V I C S 報格 報告 段より はいまいます。 青金牌宏媛店前 , J 時項を精発 J L C S 情報を取得 J C S 情報を開出 J L C S 情報を開発 J L C S 情報を開始 J L C S に関する J L 近本読さ心段手帙啓辞費図此の「棗店前を廃剤図此るをふ校コと蜂贄此五起店前

前記をシタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とを前記第1の通信制御手段にて受信して前記第1の制御手段は、前記第1の制御手段は、前記新たな現在地情報と前記新たな現在地情報と前記新たな出の情報を前記第1の地図情報格納手段よりたな目的地情報とに対応する新たな地図情報を前記第1の地図情報格納手段よりまな目的地情報とに対応する新たな地図情報を前記第1の地図情報格納手段よりまな目的地情報とに対応する新たな地図情報に基づき前記新たな目的地と結ぶ複数のルートを算出し、前記新たな日報に基づき前記新たな複数

その時点における現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報とを前記を

、ブいおコ合農式であが更変の此

前記各々カシーとの情報を送受信する第1の地図情報格納手段と、 エリア毎に地図情報を格納する第1の地図情報格納手段と、 当該タカシンとがのサービス料金情報を格納する設定料金情報格納手段と、

。ムモスシスコーセ芸師の薄店61節末需る卡と齊許まるこる卡訃芸コージカル **龍刀舞青鯊 、J. 坂型多舞青は含多舞青金牌なさ飛を示る金牌店前ひよは 、舞青鸚** 孫店前、J出賞フいご基式解酎金将スツーサ店前多金将のイー八間部政量な式液 まな最短時間ルート上の距離情報を前記新たな地図情報に基づいて算出し、前記 の1-1の後数なお飛店前、J出買を買得で表表ででいていておれているれるの1-10の

ion and Communication)により提供されるVICS情報を受信するVICS情報 定の処理を実行するサーバと、該サーバに接続され、VICS(Vehicle Infomat 而いな行き計受送の階割のメージもをเ請し、おをくすเ請し 【ト2単本語】

それぞれについて料金を算出し、前記複数のルートのうち最も料金の低い最低料 の1-1(の茂敷語前7/16基7解音金牌スピーも話前、J 3cーの1ー() 最最を イー()間部競別の短いでは、1000円のでは、100円では、100円にはには、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円には、100円 でし、前記VICS情報に基づき前記複数のハーハのぞれぞれについて再要走行 C─のイーバ厳量多イーバ糖理競量るあご糖理競馬を量さそのイーバの機動店前 、7出賞ティと基づ解剤図此話前を瀬跙のずま地的目話前さん地式形品前アバヒ いれぞれチィールの茂鼓落、し出草茂鼓ブいて基づ時間といる技数のルートそれぞれに **| 3 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 | | 1 |** 金林京號品は、1月2日情報を信手段から前記VICS情報を取得し、前記設定料金 よる成立は、1920年の1920 蒸第1の制御手段は、前記第1の通信制御手段にて受信した前記現在地情報お

↑記各手段と接続し菸各手段を制御する第Ⅰの制御手段とを有し、

、1.7年に地図情報を格納する第1の地図情報格納手段と、

,却バーサ語頭

, () すると 関手 計受

、3、到手爾陽哥厳の1、第るを哥受送多勝哥の3ージのを各語前

, 幺段手腕格쨝青金牌宝媛るを腕格多膵青金牌スソーせの卦会一ぐりを落芒

8

とるを7108-1002特証出

ストンーと送信することを特徴とする請求項2.1記載の輸送サービスン 蒸、し知业を辨計で含き辨計イール金牌迅量を示きイール金牌迅量店前、ひよは ,1一八癰昭豉最を示さ1一八癰蛆豉最品前,搾剤1一八間問弦身を示る1一八 間神豉最店前、JとC一のイー小)、通品店前オイー小金牌込量い送の金牌き最さら イールの凌鼓なろ禄店前、し出算を金牌フいてJASれそのイールの凌鼓なろ飛 記目的地までの距離を算出し、前記新たな複数のルートのうち最も距離の短い最 強に基つき前記新たな複数のハートのそれぞれについて前記新たな現在地から前 **青図妣な3孫店前、JとC−の1−4) 厳最店前を1−41間 神殿最い風の間部計**表 要而き最さそのイーバの透数なお飛笛前、し出質を聞部行ま要板ブバビルは多れ ルートを算出し、前記新たなVICS情報に基づき前記新たな複数のルートのそ 記券たな地図情報に基つき前記新たな現在地と前記新たな目的地とを結ぶ複数の 前,44公4読を躁制金牌スソーサ店前じも與手腕格躁劑金牌宝瑪店前,44公4読 U 4 段手械格難計図地の1 策店前を購費図曲なう飛るをふ校プと婚情地的目なう 情報受信手段から新たなVICS情報を取得し、前記新たな現在地情報と前記新 て受信して前記第1の制御手段に送信し、前記第1の制御手段は、前記VICS , 却をくす語面

、アいおコ合農式であれ更変の地

。ムモス

的目るよぶ客願語前の中越実スソーせるよの一でんを話頭 【82更來鮨】

、アハおコ合製式でる水更変の班

前記第1の制御手段は、

こるを出翼を金将かう飛品前、J 翼帆を金将のでま地的目なう飛品前ら休此卦束 な式禘店前, ご会科式は休日し芸秀, 考刊し芸多金牌のでま地的目話前され地か 前記新たな目的地までの料金を算出し、当初算出した前記料金から前記新たな現 さん地方現み、およりは、1944年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年は、1945年に、19 新たな現在地から前記目的地までの料金を算出し、前記新たな地図情報、前記新 **品油名と基ス解制金牌スソーチ品前でよる、情報、ままとり工とは、前記∀ICS情報、および前記サービス料金情報、ままが記しています。**

。ムモスシスソーサ芸鹸の輝店さらお又とら東末庸るする特許をと

, 却對手瞬間の I 電話商

。ムモスビスコーサ័齳の薄멺82単氷髇るも3廚科まるこるも訃歎コービカR 品前プリ逝多類手脚時骨瓶のⅠ 第品前多精費を示多解 医品前プス U ご 解骨 下示 S 当初の算出した前記料金と前記新たな料金との差額を算出し、前記新たな料金

るを計受送を辨計とをくず話前れる誘致7末路29日5時前,3末路29日5時前 、おーぐんを 36 【82 更本 18】

第2の通信制御手段とを有し、

、3. 頸手代入るれる代入が此的目される気能じよい客願덂谪

【72)取氷話】

, 却末齢 S st も 品 請

, 3 顕手示羨瀏画るを代出を瀏画 よりア毎に地図情報を格納する第2の地図情報格納手段と、

送びをくず品前を開始的目記前では情報および前記目的地情報を前記といるに送 報とを前記第1の通信制御手段に送信し、前記第2の通信制御手段は、前記第2 新地硝目を示る地硝目されち代入りより段丰代人張谪と絳前地五起落 ,し出跡を 窓第2の制御手段は、前記GPS衛星から受信した電波により前記現在地情報

のな業品前、J計送に対象を制造のな業品前を発情さり引受られたくか品前、J計

。ムモスジスコーや芸師の舞店

第2の通信制御手段とを有し、

, 約末齢295端前

ロナダケウなこうごを指揮を決

, 3 段手代入るれち代入が地的目されち気能いより客願店前

エリア毎に地図情報を格納する第2の地図情報格納手段と、

、3 段手示表劇画るを代出き劇画

, アハおコ合農式であれ更変の此

。ムモスビスゴーサ芸齳の薄瑞ゴ休れをいの72 ,82 ,82 ,01賍 水箭るする欝舒さくこるから示表を金将のイー小飯最なお飛店前, ひよさ, 間部 情報に含まれる前記新たな最適ルート上における前記新たな現在地から前記新た おおおは、中名示表をイールの最高がたが高齢のはなるである。 示表數画店前、4人人4読いよ野手㈱格酔青図妣の2 策店前を瞬計図妣なろ様るす 、おーぐ々を話演

,アいおい合製式であれ更変の地

改員るより客願店前り中越実スソーせるよりーぐれを店前

,し得受アス弱手阿爾哥的の3電船を前記第2の通信制御手段にて信息。 、おーぐれを語商

金を表示させることを特徴とする謂求項21、25、26、27のハずれかに記 将のイールの最各な方孫語前、ひよお、間部行表要而の一ぐ々を話前るけおコ土 ルートを表示させ、前記新たな情報に含まれる前記新たな各最適ルート上におけ 厳最各なさ飛店前刀上難割図地なう飛店前アに段手示奏瀏画店前 , 私込み続いま 前の毎目更るな異の複数活前るホま含い精弾に含まれる間複数の異なる指摘

、おそくす語商 【28敗來罷】 。ムマスシスソーや芸癖の薄

こる大田智い毎ーとりを各語前、多番記記前はして買出でいてコイーが記録通り

, 却をくす店面 【6.5.更來籠】

濂แコ休れずいの62 、ム2 、0~ 、8 、7 、8 、2 貯水需高すと衡符をとこる 前記新たな最適パートについて算出した前記情報、前記各タカシー毎に管理す

。ムモスシスコーや芸師の

。ムモスぐスソーせ去

即記各最適ルートについて算出した前記各情報のうち、前記顧客により前記各 、おをくす 品面 【 4 8 更 を まず まず まず

最適ルートのうち選択された最適ルートについて算出した前記情報を、 動品各身

。ムモスベスターサ芸師の薄店がみれずいの08 ,72 ,82 ,

。A テスペスコーサ芸師の薄店コガホをいのIE , 7 2 , 8 2 , 1 2 , 8 1,31,41,81甲末需るする特殊なくこるを理智に毎一ぐりも各語前,を 新品前よし出算アバCの1ー10多れされと財産さらの1ー16更多な14所語 いよい客廳店前,さその舞青各店前まく出算アパセコイー八節最各におります。

てでそれるを出始を地立在のと目が未添とりり、多で基乙烯青ののするで出始を 置立の本域移されさ新辞さか呈衛RADのCーきょうなで 【35更末語】

, 3 てゃそたるを計数を避費地的目を示を地的目されち宝能じよい客廟 , ひょ おいて と 3 端末を搭載する少なくとも一つのみりのかん が記現在地情報、おいまりに前 ۲,

は解育地が展論は、しず受き解育地的目話前でよは解育地が思語前、みゃくす

, 3 て w 元 ス る す 計 送 フ し 校 コ ー ぐ 々 を 落 ビ 多 群 青 む 含 多 蠎

。赵ቲ太コーサ荼醾るする衛舒をくこるも許多

、こうと、おをくす語館 【78更來籠】

前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適ルートの料金を一情報

【8 8 貶來籠】

薄瑞78甲水龍るすり海科をひこぐは支る金牌るれち元の蜂青金牌店前 , Di 値る 16 記録客は、前記タカンーによる輸送サービスが実施され

前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適ルート上における前記 、こうち、おをくみぼん 【88 東水龍】

。数式スソーセ 芸 韓 O

前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適い トエにおける前記新たな現在地から前記新たな目的地までの距離を一情報として貸出し、該距離情報を前記情報に含めて前記タウンに送信することを特徴と

、コるち、おをくす暗诵 【pp取永鵲】

。敖衣太凶ーせ័齢の獐店2♪取永酷るもと徴替きるこ

た丛支を金牌るれち示じよご瞬間金牌なき稀垢前、ご前るれち越実が太凶ーせ数

(請永項43) 前記爾客は、前記タカシーによる前記新たな目的地への輪

。去式たソーセ 送輪の舞店 I 4 取永 精る セ 4 海 持 る く こる 七 青 芸 コー ぐ ん

がサイソー 中共命の語は I N 卸金銭 スキュ 製み イッス 大台 ギ コー ジ A

前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適い 一トの料金を一情報として算出し、該新たな料金情報を前記情報に含めて前記を

、コるち、おをくす话前 【24更永鵲】

。對社

高記センタは、 前記新たな現在地情報と前記新たな最適ルート情報を含む情報を前記タカシーに トを一情報として算出し、該新たな最適ルート情報を含む情報を前記タカシーに 送信することを特徴とする請求項36から40のいずれかに記載の輸送サービス

その時点における現在地情報を前記GPS端末で検出し、蒸検出された新たな現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報とを前記センタに送信し、現在地情報と前記称となりのは、

おしぐんを店前

、アいおい合製式であれ更変の地

記載の輸送サービス方法。 的目りよい客願店前い中越実スソーサるよい一ジウタ店前 【14取象 情】

品前るれなコ土イール厳最品前舎と基づ弊情地的目品前ひよる難情地本民品前 をつかずが開発をする関係を受け、 まがかっ ののかずれかい これなすいの9 8 6 から3 9 のかずれかい

、ころち、おをくみ話前 【04更永龍】

。去たスソーや芸鹸の舞店コイ

現在地から前記目的地までの距離を一情報として算出し、整距離情報を前記情報 は在地から前記目的地までの距離を一情報として算出し、 まない 38のいずれ に含めて前記タウンーに送信することを特徴とする請求項36から38のいずれ

。お式スツーせ英鹸の薄店コペれをいの842414更承需るを

, コるち , 却をくせ語演 【db取水箭】

。表式スツーも影飾の舞店コペパをいのももる 時間を前記情報に含めて前記タクシーに送信するととを特徴とする書表項41か 予事要而落、J出算アノと解析ーを間部予事更而の一ぐ々を追前るけるコエィー 前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適ル

置立の本域を式れる発展される衛星から発信されたを動している。 第3の本域を対ける特別を表している。

ていそれるも出録を地立原のと自然未識295、多と基づ階層のあえるも出録を

お、海割は下の端末を搭載する少なととも一つのみかいんが、前記現在地情報、お `7

青一さ1-31-31 現場の異なるは自毎にそれそれ最適いとうイーなり , 3てゃそスるを訃労多難青地的目を示多地的目されち宝能じよい客廟 , ひょ

たる卡哥光ブし校コージカを落世を踏む合きオール飯扇各落 ,し出算ブリン解

。去式スソーセ芸師るをと答符さくころを再る , 3てゃそ

,こ16ち,却をくす語荷 【74敗永靇】

【8 4 更浓酷】 。去式スソーサ芸師の蓮店 3 4 敗水酯るする

前のイーバ厳粛さし併製落、し併繋ると一さみさとのイーバ厳粛各語前、ご前る

,こ135 , 割をくす 店前 【6 4 矩 末 請】

。おさスソーや芸師の薄語コバれずい

。赵ቲスソーサ

が記現在地情報および前記目的地情報に基づき、前記各最適ルールについてル

3. 以野青店前多野青門部で表更市よし出算落、し出算多間部で表更市の一く々を店 南アバウスイー() 厳粛各店前、多で基の辨情地的目話前ひよも辨情地野規語師

含めて前記タカシーに送信することを特徴とする請求項46から49のハずれか

的目じよい客願店前い中越実太ソーせるよい一じてを店前 【IG取水酯】 。おさスソーや芸師の薄店コ

その時点における現在地情報を前記GPS端示で算出し、蒸算出された新たな ,却一ぐ々を語前

、し 引致 コタンタ に が 記録 と を 前記 を フタ に 送信 し、 現在 地情報 と を 前記 を フタ に 送信 し、

おこれで現在地情報と前記新たな目的地情報とに基づいて、前記複数の異な , 却をくす店面

れ下いの06246b取家職るするとと登得者とする事者コージカを品前を解剤む

る項目毎にそれぞれ最適ハートを新たに算出し、蒸新たな各最適ハート情報を含

コージリを語前である日本計画情報を情報を持て、12日間を金牌でいたコイール画

前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき、前記新たな各最

繭のへ妣的目なオ孫店前るよい−ぐ々を店前 、切客廟店前 。去式スソーセ芸師の舞店IC東水籠るセム海舒をくこるを訃芸

| 客報なりことは支ぎのはるれる示しより形を情報によりに対しては最適ししている。 , UR騒るC―のさその1ール厳量各な土滌店前 , U前るれち越実はスソーサ送

多くこる卡膏送コーシャを店前ア&含の精動店前を乗む露送 , J 出資を纏頭の 通り、これについていていまける前記術をな現在地から前記術をな目的地まで

、ころさ、おをくす語前

,こ168 , おそく4 店前

, コるち , 却をくす 店前 【33更水籠】

。去式スツーサ芸籬の蓮店23敗水需るす幺

【 4 6)取 集】

【23更來罷】

。去さスソーサ芸師の薄店コペ

,フいおい合製式であれ更変の断

、ころち、おをくす語前 【03 敗來罷】

間情報を前記情報に含めて前記タカシーに送信することを特徴とする謂求項51 部行表要而よし出算落、し出算多間部行表要而の一ぐ々を話前アハヒコイー小飯 前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき、前記新たな各最

。おさスソーや英鹸の輝品コペパをいのもさらか

永龍るもろ徴替るとこび合き間部行去要而の一ぐりを店前るけるコエイー小飯撮 **張前, ひよさ, 癰頭のアま地的目ぼ前らかめまぼ前さけおコエィーハ風最話**前 、金牌のブイー小飯最振備、ブノム目取るな異の残数据前

置立の本値移されち寄辞される衛星を300cーきょうな少 【7 3 更來語】 。おさスソーサ芸師の薄店コペパをいのさささべるを貶

たべそえるも出める地立在のさ自然未満とりひ、多ご基づ解析ののするものあるで出める

よる操骨地が現底前、がっぐりをのとっきとうなむるでが呑み不識とりも語前 `7

る休末點話雷帯戡る卡薄群 、多瞬静地的目を示多地的目されち宝能じよい客願び

図妣るでふ核以舜青妣的目店前ひよる舜青妣卦形店前, ブレよい瞬陽の段手瞬陽 , 3て ペテスる も 計 去

家認み込まれた地図情報に基づき、前記制御手段が、前記現在地と前記目的地 、ソていそスな込み読らか段手腕格勝計図此を躁情

マラススを表現が対手関係は前、J 高受フスの事業が受得を J L C S 情報を V I C S 情報を β I C S による β I C S によ VICS (Vehicle Infomation and Communication System)より提供されるV , 3 たべてたるも出賞を1ールの茂敷恣豁をる

※取得したVICS情報に基づき、前記制御手段が、前記複数のルートのそれ `74

小間胡豉量/4畝の間胡行去要雨き最さぐの1ーパの茂感品前, 次段手略問品前 、ムヤベモスるも出質を間部行玉要刑プいていれる

前記制御手段が、前記地図情報に基づき、前記最短時間ルート上の前記現在地

金牌スツーせの好会一ぐりを落置いる弱手腕格難計金牌玄號、沈毀手瞬間語前 、メヤッテスるも出算る覇昭のすま她的目話前され 8 I

前記制御手段が、前記新たな地図情報に基づき、前記新たな最短時間ルート上

競量い

競量の

短量の

短量の

短過の

短過で

で

の

は

な

を

は
 、当てペテスるも出算る間部行去要而フィリにいれぞれそのイーパ

表取得した新たなVICS情報に基づき、前記制御手段が、前記新たな複数の `74

ΛΙC2(Vehicle Infomation and Communication System) より提供されるV , 3てゃそスるを出算オールの機敷ぶ話まと助的目なお飛品萌と

蒸読み出された新たな地図情報に基づき、前記制御手段が、前記新たな現在地 、3七~モスを出る読りよ劈手解為躁計図此店前を躁計図此なう飛る

前記制御手段が、前記術たな現在地情報および前記新たな目的地情報に対応す 、 とて 心 テスる も 引受 ア い 母 手 瞬

前記をつみみ、前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とを前記通信制

、 3 て ~ そ ス る を 引 妾 コ を く 女 張 谪 る 休 末 跡 結 實 帯 縣 店 前 る と 蜂 骨 地

的目を示さ地的目なる飛店前と難情地本現るけなり点部の多、沈一ぐ々を話前 、ブいおご合談式であれ更変の班

改目しよい客願語前い中越実スソーせるよいーぐんを語前 【63 更を酷】 。去れスソーサ芸師の薄店78更水需るする資料

さくことは支きを料る付き示しより新金情報により前される料金を支払うとと

ーサ芸師のへ助的目話前るよコージれを話前, お客願話前 【83貶來籠】

。去れスツーサ芸癖るもろ鶯舒をろこるも育き

, 3て ツモスるを引送り

一心でを活演る体弱手瞬間計動張前ブノ城村を蜂散スレイでの未識諸雷帯熟語前 3. 京野青遠、J、東土多野青な含き、野青金は下京、J、東京、東青瀬町下示 多瓣阻垢前,辨割イーバ間制豉量を示きイーバ間制豉量垢前,洗毀手瞬喘垢前

、3てぐそたるを出算を金将の1-

八間初感最張前、次段手略問張前、多と基フ弊前金将スソーセスホま込み誘落 、3てでそれびびみある 辞書

たゃれるも出資を黤珥のゔま地的目なう様品前され地本財なう様店前るわおい

`7

よの料金を新たに算出するステップと、 語前、雑計一一い間部要量を示す一い間部のよび最短時間ルート情報、前記制作は報告を記憶を会立情報を含む情報を含む情報を含む情報を含む情報を含む情報を

御手段を通じて前記タカシーに送信することを特徴とする語永項57又は58記 御手段を通じて前記タカシーに送信することを特徴とする語永項57又は58記

ら丛支き金科るれち示しよご弊情金科な主孫店前, ご前るれち動実がスソーサ姜

ことを特徴とする請求項59記載の輸送サービス方法。 【請求項61】 少なくとも一つのGPS衛星から発信された移動体の位置

てゃたるを出身を地立即の台自冰末端2月り、多と基づ難前のあるるを出身を

`7

法信するステップと,
し一部現在地情報および前記目的地情報を通信制御手段にて受信し,

制御手段の制御によって、前記現在地情報および前記目的地情報に対応する地図情報を前記地図情報格納手段より読み込むステップと、

該語み込まれた地図情報に基づき、前記制御手段が、前記現在地と前記目的地 とを結ぶ複数のルートを覧出するステップと

とを結ぶ複数のルートを算出するステップと、 前記制御手段が、前記複数のルートそれぞれについて前記現在地から岐目的地

までの距離を前記地図情報に基づいて算出するステップと、 またの距離を前記地図情報に基づいて算出するようというにはいるといると思いました。

を最適ルートの一つとして設定するステップと、 VICS(Vehicle Infomation and Communication)より提供されるVICS情報をVICSでは、 対象VICS情報をVICS情報を使用が対象を対象が対象を対象が対象をVICS情報をVICS情報をVICS情報をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、対象をVICSでは、VICSでは 現在地と前記新たな目的地とを結ぶ複数のルートを算出するステップと、 可記制御手段が、前記新たな地図情報に基づき、前記複数のルートそれぞれに

・3てでそれも語れまり、20世の情報格務事員の地の1 第品商を発売の出めませます。 なも様は前、次段手時時の1 第店前、多ご基づ難計図地なも様されら出る読述

地の変更があった場合において、 その時点における現在地情報と前記新たな目的地を示す目的

Aカシーに送信することを特徴とする輸送サービス方法。 【書永頃62】 前記顧客は、前記タカシーによる前記目的地への輸送サー

、3七で元太るを宝媛アン3cーの1-10極 、3七で元太るを宝媛アン3cーの1-10極 、2七で元太るを現場では、21年、 、21年、 、21年、 、21年、 、21年、 、21年、 、21年、 、21年、 、21年、 、21年の 、21年、 、21年の 、21年の 、21年の 、21年の 、21年の 、21年の 、21年の 、21年の 、31年の 、31年の

トそれぞれについて料金を算出するステップと、 トそれぞれについて料金を算出するステップと、 トを記事制御手段が、前記複数のルートのうち最も料金の安い最低料金ルートを最

、3とでそれなみな話を瞬間である。 3とでそれなるなる。 前記を対している。 4の 2 を記録 2 を記述 2 を記録 2 を記

- トを最適ルートの一つとして設定するステップと、 高記制御手段が、設定料金情報格納手段より当該タカシー会社のサービス料金

れについて所要表行時間を算出するようでよ。 れについて所要表行時間を算出するまとのイールの機動品値, 次段手脚時店値

多水子 1-1(0) という 1 に 2 情報に基づき、前記制御手段が、前記複数の 1 しょうきん

メヤッモスる卡出賞を擴頭のゔま此的目なう禘店前さん地五郎なう禰店前ブバロ

前記制御手段が、前記複数のハートのうち最も距離の短い最短距離ハートを新

前記制御手段が、前記VICS情報受信手段から新たなVICS情報を取得す

窓取得した新たなVICS情報に基づき、前記制御手段が、前記複数のルート , 3てゃそえる

U間報惑量/V致き最の間部でま要而さらのイーハの数数品前 , 放埓手脚師品前

、3てペテスるを出算フしるC一の1ー1() 厳暴コオ席を1ー

のイールの茂数なお飛品前、考で基以蜂青金将スツーサ品前、次段手略時品前

飛多1-1、金牌迅量1/安の金牌き量さ6の1-1/0、波射電前, 、次段手時間 5前

, 幺ヤベモスる专事送ゴージ々を張備フし�����春木VY々の未鄰諸雷帝悪 、前記新たな最短距離ルートを示す新たな最短距離ルート、 あよび、 前記最低料 南部御事段が、前記新たな最短距離ルートを示す新たな最短距離ルート情報 、3てでそれるも宝媛ブリュローの1ー1(厳婦コゴ

繭のへ妣的目なろ孫店前るよコージ々を店前 、お客顧店前

夢科をよるためまる。

はおいるはなるをはなる。

はおいるはなるをはなる。

はいるのは、

はいるのは、 、J、休野まC一のさらのイーハ・厳景各な 4 篠店前 、73 前る 4 ち 越実 な スツー も 送

的目るよい客願店前の中越集スソーせるよう一ぐんを店前

そなVICS情報、および前記サービス料金情報に基づき前記新たな現在地から

株に前、諸智図地なら孫品前、し出覧を寛はですまでの精経、前記和区は地から前記目的地までの料金を買出し、

、アいおい合談式であれ東変の班

品地とで基の精弾、前記∨ICS情報、および前部サービス料金情報に基づき前記 ,却数手畸储品调

前記新たな目的地までの料金を算出し、当初算出した前記料金から、前記新たな現在地から前記目的地までの料金を差し引き、蒸差し引かれた料金に、前記新たな料金を買出するな現在地から前記新たな目的地までの料金を加算し、前記新たな料金を算出することを特徴とする請求項59、60、63、64のいずれかに記載の輸送サービ

、初期手職問話前 【88更永詣】

。去式尺

、おーぐれを店前 【78更永舊】

、おーぐ々を店前 【80更氷籠】

の目るよう客顧店前づ中越実太ソーせるよう一ぐりを店前 【8 8 更永酷】

, アいおい合影式であれ更変の地

,却一ぐれを語頭

繭の靑品づれずいのもる,とる, 6 0 , 6 3 (4) をは答とする情報をするとなる方式 表す金件のイールを最な 1番店前, ひよよ, 間部行去要而の一ぐんを店前るけは **ふままさせ、前部新たな情報に含まれる前部新たな最適ルール上における** 飯量な3飛品前31上辨計図此な3飛品前73與手示表瀏画品前, 4込4続り 4段 手腕格舞園との未識290品前を舞園とはお来るもの校コイールを最かさ様 P S 端末の制御手段が、前記センタから受管した前記新たな情報に含まれる前記 り店前, J 計受アス未談話雷帯機店前を瞬間よれを計送の13様と休をくせ店前

。 あたたコーせあ

的目るよぶ客願語前ぶ中越実スソーせるよぶーぐんを語前 【07 更を酷】

、アいおい合談式にあれ更変の地

動の粛記づれれずいのも 3 から 8 3 から 8 4 かかけ 2 まるせる示表を繰め イーバ) 通子なみ 裸語前 、ひよさ、間部 行歩 要而 のーぐり を 店前 るけ さいエイー 1、最最各な対機に前、調理のする時的をはなりには、 はいがたなりを最適い 最適ルートを表示させ、前記新たな情報に含まれる前記新たな各最適ルート上に 手段より読み込み、前記画像表示手段にて前記新たな地図情報上に前記新たな各 森林群園との未識と P D 話前を発情図出なれてもの校コイール M 最各な 4 番 店前る水ま含 3 瞬間なる 液に前 3 人間である 4 をくず 2 前 3 大切手 1 時間 0 未端 2 日 **む語前、J 割受アコ末添結電帯熱話前を解剤されを割送コネ様さ水をくせ話値** 、おーぐ々を話値

, 却をくす碼値 【I7更永薪】

コペポギィの83 .7 己 ,0 4 ,9 8 ,7 8 ,0 8 B 東東電台を寄替ると

, 制をくす店商 【27庚水靇】

。去式スソーや姜鏞の輝店

。掛けスソーサ鉄

ずいの20、10、00、61、84、74、00) 取水間るすと 登録 ひこるす

, 却をくすเ宿 【 & 7) 東を 翻】 れかに記載の輸送サービス方法。

新記各最適ルートについて算出した前記各情報のうち、前記顧客により前記各

最適パートのうち選択された最適パートについて算出した前記情報を、01-1/6

りう一年に管理することを特徴とする請求項41、42、43、44、45、5

。当我た凶ーや芸鹸の薄貼JAかに記載の輸送サービス方法。

、おをくす話前 【17更永骺】

を、前記各タカシー毎に管理することを特徴とする請求項51、52、53、5 前記新たな各最適ルートのうち選択された最適ルートについて算出した前記情報 が記称たに各最適ルートについて算出した前記各情報のうち、前記顧客により

を忍校J地的目去し宝能J点部去し車乗コージもを改客廟 【さり更水鮨】

最い客願語前が手穂重めーぐ々を語前、多金料のスソーサ勤齢の一ぐ々を語前る

支き金将店前3前る水ち越実がスソーセ 英輪るよコージリを店前, が客廟店前 , 3て ツモ たる を ホ

。去式スソーサ表離るもろ滑舒をろこるもする , 3てぐそれでは

おい点部さし車乗い一ぐれを暗荷水客阑暗前 、払金将店前 【37貶來籠】

目ス客廟店前ス中越実のスソーや芸飾るよコーぐ々を店前 【77郎水籠】 。翌式スソーセ玉齳の薄

ける現在地と前記目的地とに基づいて算出されることを特徴とする請求項75記

その時点における現在地とその新たな目的地とに基づいて新たな料金が算出さ 、フいさい合製式であれ更変の助的

【87. 更浓篩】 。赵衣スコーせ័齢の舞店87扣又87更來籠るする欝舒をくこるも育を 、 とて ぐそ た ら は 支 る 金 将 な ふ 横 店 萌 い 萌 る ホ

スツーサ送齢の舞店7741又87節永籠る卡3階科を3こるれち出翼フいてコイ

087231-0002部

朝のそろ地的目式し気能の点荷は一部来の一つのである 「8 7 更本語」

当たべそれるよう出口の目前をな異なれーの厳粛されるい間地が見るれるい点

太る水ち出買い毎イーバ) 飯景各店前水金牌のスソーサ 数離るよいーぐれを店前

, 3てぐて

前記各最適ルート毎に算出された各料金を前記タカシーの運転手が前記爾客に

, 3七ゃそたら柱支き金牌の1-16箇身まり用蟹薃 , 0 用蟹き一のさらの1-() 成場各品前や客願品前、ご前るれる敵実なスソーサ芸師るよぶ一ぐ々を店前 , 3てぐそえるす示斝

目3客願店前31中越実のスソーサ送輪るよ31ーぐんを店前 【08 貯水需】

その時点における新たな現在地とその新たな目的地間における最適ルートが前 ,アハおコ合製式にあれ更変の断的

ち出賞コ毎イー小飯最各な式液店前次金将のスツーセ芝舗るよコーぐりを店前

・店前次手薄重の一ぐ々を店前を金料各な3番式れる出算3番イーい) 断量各店前 , 3てぐそえるホ

のイール随身さし井籔端、し井籔さ一のさらのイール飯身各な式禄店前が客廟店 前, 3前る水玄敵実依太当一や荼褲のへ此的目な五飛店前るよコージ々を店前 , 3て で える で 示 張 3 客 廟

2 5

よさムモスシスコーセ芸師 オサゴよ 3側をくする 7 駐骨 計一 タージ リを各る 消熱

のき、33替、3週31去たメーサ送輪ひもおムモスシスソーサ送輪るす育多脂熱

出業の多分シーの輸送サービス上における最適ルートやその料金の算出

【裡代術技るも属の明経】

[[000]

, STセモスと法支を金牌

【明流な麻箱の明経】

。るも関コ掛れたコーセ送論で

[2000]

【弥鼓の来歎】

移動体の現在位置を知る測位システムであるGPS(Global Positioning System は、従来のLoェanやOmegaなどに比べ、位置検出の精度が飛躍的に高いものとして知られている。GPSは周回する人工衛星(以下、GPS衛星という。)を既定地点とするために、陸上・海上を問わず地球表面のあらゆる場所で利用可能で、また、GPS衛星が地球を中心として立体的に配置されているために4個のGPS衛星からの電波(以下、GPS衛星からの電波をGPS電波という。)を受信することで移動体の3次元座標が確定する。

[8000]

また、各GPS衛星が発射する信号はすべて同一の周波数であり、GPS衛星 毎に異なるPN系列が割り当てられている。各GPS衛星から伝送されてくる信 毎に異なるPN系列が割り当てられている。各GPS衛星から伝送されてくる信 日上には時刻情報・衛星の位置情報が含まれており、その時刻情報とGPS端末 日上には時刻情報・衛星の位置情報が含まれており、その時刻情報とGPS端末は

。るいてし出鹸を置立のも自

[1000]

表して あんしょいようにコントロールされていた。

[9000]

しかしながら、近日、アメリカ政府によりGPSの精度を従来の10倍に向上させるとの発表があり、各メーカは、これまで精度を挙げるためソフトウェアで位置や距離を補正していたが、これを受けて、こうした処理が不要になるため、GPS端末の価格が下がり普及に弾みがつくと見込まれている。

[9000]

では、車両毎にGPS端末が備えつけられ、CD-ROMなどに格納される地図情報を参照して、マップマッチングと呼ばれる技術により現在位置の表示を行っ

°9112

等ーぐ々を、お耐法立断の置立両車るよコムモスぐくEぐーヤンナーセ、来が 公号27614と1001平開替や関一の子、いおフホさい用フし用高コ業送輪の

[8000]

本統未例では、GPS端末が、その端末を搭載するみり、おう例来労本 おフリ出資タイーい適量の間のそういご基づ時情報に基づいてその間の最適いートを算においます。 の最適から現在情報がられた意識には、それらは路情報から現在値から目的 は目されます。 の多いフサを示表で到手示表をされる。 のるいフサを示表で到手である。

[6000]

【題無るす么ぐよし光瞬次即辞】

最のうま地的目台へ地去院、現末端295台は40回来が店上、されなしなしなしない。 よるも出賞き送目の間部書降、20五、金科行表ので上イーパ厳量の子、イーパ厳 のアート、その最適ハート上での走行料金、20万、当著時間の目安を算出するた で断フっといけを一ぐてを落世、10あでのよな耐高よし満内を下エウイマいのの 間式といるを要多イスにな大をおくこるを職業を未識29002コージでをの

[0100]

。式であれ点題

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、現在地から目的地までのようがあるでは、 といった はなかっしゃ はなかっしゃ はい、当該タケッー会社にとってはコスト削減をもたらすと共に、 各タケッシー会社にとってはコスト削減をもたらすと共に、 各タケッシーの営業管理を容易化する輸送サービスシステムおよび輸送サービス大法を提供

。るする附目をもこるす

[1100]

スを依頼することができ、タケシー会社側にとっては、その料金を当落輸送サー とスの料金とすることで、サービスを実施前にその料金を顧客から受け取れば、 無賃乗車などによる不利益を回避することができる輸送サービスシステムおよび 輸送サービス方法を提供することを目的とする。

[2100]

また、本発明は、センタ側において、それぞれ異なる基準で現在地、目的地間の最適ルートを複数算出し、顧客は、それらのルートのうから最も自らの要求に合うルートを複数算出し、顧客は、それらのルートな選択することができる輸送サービスシステムおよび輸送サービス かみまん 神送を提供することを目的とする。

[8100]

変の地的目づ客廟、コ中金るハフれち越実体スソーセ送輪、知明経本、コらち降、イール厳量より高い地的目な主権の子、おう側をくす、よう合農式とあが更業営るわれい側対会一シウを、よフハこコ金料な主権、各うかとこるも出資を金法はアンーも送輪ひよなムモスシスソーや送輪いなの題間上用重きフハこご理管

[7 I 0 0]

。 あす 1 付 目 5 と こ る す 舟 駄 多

【段手のめよるを光翔を題無】

かかる目的を達成するために、請求項1記載の発明は、移動体の位置を検出するための情報を発信する少なくとも一つのGPS衛星と、蒸GPS衛星から受信さための情報を発信する少なくとも一つの現在地を検出するGPS端末を搭載し、蒸検出された 現在地情報、および、顧客により指定された目的地情報および前記目的地情報を受信し、 少なくとも一つのタウシーと、前記現在地情報および前記目的地情報を受信し、 前記現在地情報および前記目的地情報に基づき最適ルートを一情報として算出し 該最適ルート情報を含む情報を当該を当該はいいに対して送信するセンタと、を有

。るをと際部をとこるを

[giool

語本項2記載の発明は、語本項1記載の発明において、前記をこれは、25に ・ 前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適い-トの料金を一情報 ・ 対るとこるも言志コージャを記述のマージを持つでは 対るとこるを言語コージャのようとに送信することを特

微とする。

[9 1 0 0]

請る蔣青鵝頭法、J出賞アノと精青一を充取のアま地的目品前さん地充民店前る さらに、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記最適ルート上におけ , は冬くず品前, アバさい明然の難のなり、 田田はいいで、 前記せいかは

記情報に含めて前記タカシーに送信することを特徴とする。

[7 100]

付表要而落、J出賞フリム難計一多間部行表要而の一ぐ々を店前されはコエィー 請求項4記載の発明は、請求項1から3のいずれかに記載の発明において、前

昨間を前記情報に含めて前記まみシーに送信することを特徴とする。

[8100]

報とに重づいて、新たに最適ルートを一情報として算出し、影新たな最適ルート 記センタに送信し、前記センタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情 出敵で未識と9つ話前を整情を知る内はい点神の子、おってもを話前、ブいお コ合農力であれ更変の地的目じよコ客廟店前コ中滅実スソーせるよコージでを店 請求可も記載の発明は、請求項1から4のいずれかに記載の発明において、前

情報を含む情報を前記タカシーに送信することを特徴とする。

[6100]

ーじんた話前でぬ合い舞計話前を構造を持落、U出賞てして舞削一を金牌のイー 、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適ル 請求項6記載の発明は、請求項5記載の発明において、前記センチは、さらに

に送信することを特徴とする。

[0200]

最適ルート上における前記新たな現在地から前記新たな目的地までの距離を一情 さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな 、以来の発明は、 調水の とは 6 記載の発明において、 頭記をつずは、

特徴とする。

°ይፋገ

[1200]

欝科をくこるも計送コージもを店前フめ会ご弊情品前を間部行去要而落、し出算 ブリム解剤一多間部行表要而の一ぐ々を店前るわなコエイー小敵最な式様店前き 記せンタは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づ 請求項8記載の発明は、請求項5から7のハずれかに記載の発明において、前

[2200]

たくするで冒払アン核コージリを選出る時間で含る時間ノーバ歐最各落 、し出算 的地情報に基づいて、複数の異なる項目毎にそれを配通いしてとして報じてして 目話前ひよる殊情地が既活前、ノ奇受を精神が自民前ひよる殊情地が既活前、 メージ (人を の c ー き ろ) な 心 る で 引 送 が 滑 か 的 目 す 示 多 地 的 目 う れ ち 気 財 い よ 在地を検出するGPS端末を搭載し、蒸検出された現在地情報、および、顧客に とも 一つのGPS衛星と、該GPS衛星から受信した情報に基づき、自らの現 うな心るで配め、発明は、移動体の位置を検出するための情報を発信するかな。

。るもる階秒をよこるもずを 、と

[6200]

[D Z O O]

。るでとか

料金とことを博士し、 家料金情報を前記情報に含めて前記タカシーに送信することを特 に、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき、前記各最適ルートについて 請求項10記載の発明は、請求項9記載の発明において、前記センタは、62

請求項11記載の発明は、請求項9又は10記載の発明において、前記センタ

離情報を前記情報に含めて前記タクシーに送信することを特徴とする。 はついてルート上における前記現在地から前記目的地までの距離を算出し、該距

[6005]

- 請記をいまは、さらに、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき、がをくり店前,

出証券2001ー3017353

3.時間情報を前記情報に含めて前記タカシーに送信することを特徴とする。 表要而ふし出買落、し出買る間部で表要而の一ぐりを诟前アバビス11ーバ)動場各

·特2000152780

[9700]

地情報とに基づいて、前記複数の異なる項目毎にそれぞれ最適ルートを新たに算 算出し、蒸算出された新たな現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報と ず未続とりひぼ前を構造を現在とれるい点部の子、おしぐりを店前、プロはい合い 農式であれ更変の此的目りよい客勵店前い中滅実スソーせるよいーぐ々を店前 , まます。 ままずの発明は、 請求項9から12のいずれかに記載の発明において

許多とこるも骨数コージリを活前を瞬間は含き砕削ノール厳量各なも除落、し出

を前記センタに送信し、前記センタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目的

[7200] 。るでと簿

と4を店前て6名にあいる時間は前金牌報金牌を 1971年11月11日 1971年11日 1971年11年11日 1971年11年11日 1971年11日 1971年1 ない、前記術たな現在地情報および前記術たな目的地情報に基づき、前記術たならに、前記術になる。 まずずしまには、諸がは、諸がは、諸がはのははには、これは、自己をいるは、さ

みは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき、前 とも活前、ブルおご明経の海路も14人を1度水籠、お明路の海路21度水籠 [8200]

芸パーぐんを店前了め合い発情に備を解骨を調査を見いています。 記新たな各最適ルートについてルート上における前記新たな現在地から前記新た

『あもことを特徴とする。

請求項16記載の発明は、請求項13から15のいずれかに記載の発明におい

出算る間部で表要点の一ぐりを話摘ていてコイールを最各なう様話値、多く基コ で、前記センタは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報

こる卡哥我コージャを活前アめ合ご舞静語前を報静間部で表要而さし出算落、J

。 るもく 類却るく

[0800]

[6700]

- に送信することを特徴とする。

[1800]

[2800]

まコーシャでは前、アハさコ間鉄の難店21配本でます。 表記をよってなます。 を話前、アハさコ合製力であい変の地的目いまい客願店前コ中越実大ソーせる と話前、アハさコ合製力であい変の地的目いまい客願店前コ中越実大ソーせる と解情地と前記報にないませば、前記新たな現在地情報と前記第1の制御手段は、前記を とは、おいますに、 とは、おいまな日本では、 の通信制御手段にて受信し、 の通信制御手段にて受信し、 の通信制御手段にて受信し、 の通信制御手段にて受信し、 の通信制御手段になる情報を取得し、 の通信報受信手段から新たなり 102個情報を前記第1の地図情報を前記第1の地図情報格納手 を記述がよる、 前記新たな日的地情報とに対応する新たな地図情報を前記第1の地図情報格納手 に対応する新たな地図情報を前記第1の地図情報格納手

[8800]

。各世と徴辞をとこるを出買さ 、および、前記各長通び1-1の料金を、前記目的地情報および前記現在地情報か 間部行卦要而の一ぐ々をเ請るわはコユイール適量各に前, 攟頭のすま地的目店 あ項目毎に、前記各最適ルート、前記各最適ルート上における前記現在地から前 な異の残事は、まとび、前記サービス料金情報に基づき、前記複数の異な 瞬間図此话前 、各込も誘き瞬骨金牌スピーセ活前しょ 男手腕格解骨金牌宝媛店前 | 森林群都図此の1第店前を発着図出る下ふ校ごと発育地充更店前と発情的日店 商手段とを有し、繁第1の制御手段は、前記第1の通信制御手段にて受信した前 佛のI 策る卡略開き弱手各落し誘致と毀手各語上、5 毀手解格難骨金牌宝鴉る卡 株なる精金はスツーせの社会ーンスを選出 , 5 関手解格とは大型の地のI 第るを除 格金舞青図此刀毎マリエ , 4 段手瞬睛膏面の I 第る卡膏受送を舞青のメージカみ VICS情報を受信するVICS情報受信手段とを有し、前記サーバは、前記各 接続され、VICS(Vehicle Infomation and Communication)により提供される コバーサ嫣 , 4パーせる卡衍実多亜吸の宝而いな行き訃受芸の舞郬の3ーぐりた 話前、おをくせ話前、アハおコ即終の難店8更永龍、初即終の輝店02更水箭

[D034]

請求項21記載の発明は、請求項16記載の発明において、前記タウンによる を店前、アいよい合品があった場合においる面容により目的地の変更があった場合において、前記み カシーは、その時点における現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報と を前記をいみに送信し、前記年とかは、前記第1の制御手段は、前記第1の制御手段は、前記と 地情報とを前記第1の通信制御手段にて受信し、前記第1の制御手段は、前記以 は情報とを前記第1の通信制御手段にて受信し、前記第1の制御手段は、前記以 1000年 100年 1000年 10

商品新たな目的地情報とに対応する新たな地図情報を前記第1の地図情報格 段より読み込み、 施記報 たなVICS情報、 前記新たな地図情報、 および記む イール 施品をなる項目毎に、 前記新たな各最適ルート上における前記新たな現在地から前記新たな目的地ま での距離、 前記新たな各最適ルート上における前記新たな現在地から前記新たな目的地ま ない。 が、 前記新たな各最適ルート上における前記新たな目的地情報および前記新た よび、 前記新たな各最適ルートの料金を、 前記新たな目的地情報および前記新た よのはなよる最適ルートの料金を、 前記新たな目的地情報および前記新た より、

[9800]

羽手爾佛哥斯の1第店前アンは付き解析スプイマの未端話事帯無店前び発骨差。 J、双土多辨青(な含多辨青金科を示る金科店前, ひよは, 辨青躪蛆を示る躪蛆店頂 、婚費1-八間報感量を示る1-八間報感量店前 、し出算ブバと基乙降前金株ス 距離を前記地図情報に基づいて算出し、前記最短時間ルートの料金を記記サービ のアま地尚目店前ら休此払虎店前の土1一八間部最遠渡、ノ 3 Cーの1ー八) 最最 **張前玄イーバ間部惑録が短の間部於表要而き最さそのイーバの殘骸謡诮 , J 出算** 前記VICS情報に基づき前記複数のハートのそれぞれについて所要走行時間を 前記地図情報に基づき前記現在地と前記目的地とを結ぶ複数のルートを算出し、 , 4 込み読み避削金牌スソーサ垢前じよ與手腕格難削金牌玄號诟前 , J 影如玄雅 格納手段から読み込み、前記VICS情報受信手段にて受信した前記VICS情 舞都図此のⅠ第語前を舞動図地るもふ校ご舞動地的目語前ひよは舞青地充東語前 制御手段とを有し、蒸第1の制御手段は、前記第1の通信制御手段にて受信した ○1 第るも略勝を與手各落し誘鞍と與手各語土 , と 與手辦格聯計金牌宏號るも辦 それりっとの情報を送受信する第Ⅰの通信制御手段と、エリア毎に地図情報を 高VICS情報を受信するVICS情報受信手段とを有し、前記サーバは、前記 に接続され、VICS(Vehicle Infomation and Communication)により提供され パーや落、3パーせる卡於実を亜吸の虫而いな於を訃受芸の時間の3ーぐんを語

[9800]

。るもり衡許まりこるも骨笠コービカを暗備てり至る

。るをと齊辞をとこるを骨送コーシカを品前てひを攻手瞬間骨上の正義品前 アン城付き舞都スイイベの未識話雷帯難話前に舞青遠 , し丸土を舞散で含き蜂間 ルート情報、前記距離を示す新たな距離情報、および前記料金を示す新たな料金 間部競技なお様を示るイー小間部競技なお報話師 , し出算アバビ基乙階 静金将太 たな地図情報に基づいて算出し、前記新たな最短時間ルートの料金を前記サービ トを前記最通い―トの―とし、蒸新たな最短時間ルート上の距離情報を前記新 ール間胡豉最い頭の間胡行去要而も最さその1ールの数数なお飛脂崩 ノ出買き VICS情報に基づき前記新たな複数のルートのそれぞれについて所要走行時間 記新たな現在地と前記新たな目的地とを結ぶ複数のハートを算出し、前記新たな 頼を行記第1の地図情報格納手段より読み込み、前記新たな地図情報に基づき前 静図此な式飛るもふ校コム難静地的目な式飛馬前と離散地在現な式飛店前 、し野 前記第1の制御手段は、前記VICS情報受信手段から新たなVICS情報を取 を前記センタに送信し、前記センタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目的 を诟う 、アハさい合場さんあか更変の地的目りより客願品前い中越実スソーせる よいーぐみを活前、アいさい即祭の瀬は919末職、知即終の海話23更水器

J3C-01-01-03 最近
J3C-01-01
M3D
<p なれだっいて前記新たな現在地から前記目的地までの距離を算出し、 が記称たな パチの1~10の複数の3根語前者で基乙権制図解が12根語前、J 3 C C の1~10 **騒量店前ネイー小間部最小風の間部於ま要而き最さそのイールの蔑駭な式禄店 请、J出資多間部所表表所アルトのそれでかについて所要表示的問を算出し、** 地と前記新たな目的地とを結ぶ複数のパートを算出し、前記新たなVICS情報 お訳なよ孫店前きご基八難計図地なよ孫店前、各込も読を雑計金将スソーせ店前 U 1 與手賊格勝計金牌宝媛店前 、4 込み読じも與手概格賭計図此の I 業品前を驊 得し、前記新たな現在地情報と前記新たな目的地情報とに対応する新たな地图情 前記第1の制御手段は、前記VICS情報受信手段から新たなVICS情報を取 ・八骨光1の通信制御手段にて骨にて前記第1の側御手段に送信し、 を前記センタに送信し、前記センタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目的 カンーは、その時点における現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報と を話前、ブルもい合場さんもや更変の地的目じょり客願店前い中越実スソーせる まいーぐんを話前、アいまご即発の舞蹈12度水精、出明をの舞記83度水精

『あする智術をよるるま言。

[8800]

[6800]

°Ç£

[0700]

*6をもですることを特徴とする。

請求項27記載の発明は、請求項26記載の発明において、前記第1の制御手段は、当初の算出した前記将金と前記新たな料金との差額を算出し、前記新たな料金を示す情報を前記第1の通信制御手段を通じて料金を示す情報に加えて前記差額を示す情報を前記第1の通信制御手段を通じて

[[004]]

[2 p 0 0]

。各世と際部をと

谪 、ひょは、間部行表要而の一ぐ々を店前るわなコエイー小飯最各店前、瀬珥の ずま地的目話前さん地が現場でもけるけたコエイール 通過各話前るれま含い精神語前 されち言法られたくみ品前 、こちととととおうまして、 配品をお店前には一路情と 此品前アン男手示表劇画店前、各込も読らな暗解格辨計図此の2業店前を購計図 地る下ふ校コイール随最各品前の毎月更るな異の数数品前るよま含み雑貨はこむ 2の制御手段に送信し、前記第2の制御手段は、前記第2の通信制御手段から受 **漑詬뉍を躁散さし訃受らんをくちเ請,し計送いをくすเ請す難聞地問目เ請び** 記第2の通信制御手段は、前記第2の制御手段から受信した前記現在地情報およ 前、J 計送 J 段手師問書飯の I 電話前を 3 解育地四目を示る地四目される代入で を制御する第2の制御手段とを有し、蒸第2の制御手段は、前記GPS衛星から 翔手各落し誘致と段手各店上、と羽手示表劑画るを代出る劑画、と段手條格群計 図映の2第るを解替る舞青図典3番とじエ , 4 跨手代入るれる代入が地的目され 信する第2の通信制御手段とを有し、前記GPS端末は、前記顧客により指定さ 受送さ舞さまくてお話前はち誘発に来続きれる情報とよる場所にある。

[8 700]

[₱₱00]

[9 7 0 0]

情報を、前記各タカシー毎に管理することを特徴とする。 かに記載の発明において、前記センタは、前記最適ルートについて算出した前記 3、4、18、22、28のいずれ 3、4、18、22、28のいずれ

[9700]

請を項33記載の発明は、請を項5、6、7、8、20、24、29のいずれかに記載の発明において、前記センタは、前記新たな最適パートについて算出した記載の発明は、請記をタウシー毎に管理することを特徴とする。

[1 7 0 0]

あるれた最適ルーについて算出した前記情報を、前記各タカシー毎に管理する とついて算出した前記各情報のうち、前記顧客により前記各最適い1-1のうち選

。6まる欝舒をもこ

[8 4 0 0]

ぐ々を各店前,多辨書店前まし出算フいての1ーパ厳量まれる用題さその1ーパ 通りトについて算出した前部各情報のうち、前記顧客により出てアルビリーの施 表式されている1のNをひかに記載の発明において、記録といるは、前記者に各最

。るもく鷽科をくこるも甦智にある。

[6700]

まるこるもする、3てゃそれるも割送了し校コージのを落置る瞬間は含る瞬間 報および前記目的地情報に基づき最適ハートを一情報として算出し、 熱最適いし オン・スタが、前記現在地情報および前記目的地情報を受管し、前記現在地情 でテスるも計送る瞬間地的目を示さ地的目されち宝能(しよい客願、ひよさ、躁情) スる卡出前を地立原の占自水末端と40. 40. 45に基づ解剤のあさる下出剤を置めの 請求項36記載の発明は、少なくとも一つのGPS衛星から発信された移動体

ででとずる。

[0900]

一多金将のイー(()) 通品語前きに基づ時間地的目話前でよる時間地本民語前、ごら まずる (1) は (

よこるを計送コージ々を店前了め合い発育店前を構造は落、J出算フリム操動

を特徴とする。

[1900]

多金将るれち示い瞬間金牌店前、31前るれち越実がスソーサ芸師るよい一ぐりを 請求項38記載の発明は、請求項37記載の発明において、前記顧客は、前記

。合もと徴替るとこら及友

[2600]

し、 該距離情報を前記情報に含めて前記タカシーに送信することを特徴とする。 出賞アしてはにおける前記現在地から前記目的地までの距離を一情報として算出 て、前記センタは、さらに、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記 部本項39部級発明は、請求項36か638のパずれかに記載の発明におい

売べ、し出算フリュ解剤ーを間部で表要液の一ぐりを活滴さけまコエイー() 厳境 [8900]

。まか野田を前記情報に含めて前記30~い送信することを特徴とする。 まずるとは、前記せいまには、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき前記。 いなご即発の薄垢ごみれをいの8808808甲基 は明発の薄垢のす 東本龍

的地情報とに基づいて、新たに最適ルートを一情報として算出し、蒸新たな最適 とを前記せつタに送信し、前記せつタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目 で検出し、蒸検出された新たな現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報 **すっあや更変の地的目じよい客願เ前い中越実スソーせるよいージクを诟前,ア** [7 G O O]

適フの含ご情報に前途情報をはなれまず、

しい意でして算出しる金階級を情報を開発に含めて前面

「関係に合うない」

「

しいまする

これまする

「

しいまする

これまする

「

しいまする

「

しいまする

これまする<br / らに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最 請求項42記載の発明は、請求項41記載の発明において、前記センタは、さ

。るする際許るとこるも計扱コービリを語

[9900]

[9900]

請求する記載の発明は、請求項42記載の発明において、前記顧客は、前記

[7600]

請永項44記載の発明は、請永項41から43のいずれかに記載の発明において、前記をフタは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適い-ト上における前記新たな現在地から前記新たな目的 地までの距離を一情報として算出し、該距離情報を前記情報に含めて前記タウン

-に送信することを特徴とする。

[8900]

請永項45記載の発明は、請永項41から44のいずれかに記載の発明において、前記をごかは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報に基づき前記新たな最適いート上における前記タウシーの所要走行時間を一情報として第出し、該所要走行時間を前記情報に含めて前記タウシーに送信することを特徴とする。

[6900]

[6000]

請求項46記載の発明は、少なくとも一つのGPS衛星から発信された移動体 たるす出対さ地を施出するための情報に基づき、GPS端末が自らの現在地を検出するス の位置を検出するための情報に基づき、GPS端末が自らの現在地を検出するで ででで ででなるで 情報、および、顧客により指定された目的地で表で与目的地情報を送信するステッ ででなるが、前記現在地情報および前記目的地情報を受信し、前記現在地情 報および前記目的地情報に基づき、複数の異なる項目毎にそれぞれ最適いートを を付して第出し、該各最適いートを含む情報を当該タカシーに対して送信す ・香料として第出し、該各最適いートを含む情報を当該タカシーに対して送信す

。るもと衡舒をとこるも青を、3とやそたる

[0900]

請を項47記載の発明は、請を項46記載の発明において、前記センタは、さ らに、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき、前記各最適ルートについ て料金を算出し、蒸料金情報を前記情報に含めて前記タウンに送信することを

特徴とする。

[1900]

らは支き金牌る内ち示しより瞬間金牌店前の1-1() 動量さり抹蟹落、J 抹蟹をC

。るもと徴付るとこ

° 🕏 🗜

[2900]

と算出し、海距離情報を前記情報に含めて前記タカシーに送信するととを特徴と 職国のアま地的目店前ら休此本民活るおおコエイーハフハてコイー小蔵最各店 で、前記センタは、さらに、前記現在地情報および前記目的地情報に基づき、前 いおご明終の舞品コペパをいの8 4 6 から4 8 かいずれかに記載の発明におい

要而さし出算落、し出算る間部で表要而の一ぐりを話面でいてコイーの厳粛各語 前、老さまい衆青的地間語前なよは精神なよび前記目的地情報に基づき、前になっては、 調本項50記載の発明は、 翡水道46から49のいずれかに記載の発明におい

[7900]

[6900]

的地情報とに基づいて、前記複数の異なる項目毎にそれぞれ最適ルートを新たに とを前記センタに送信し、前記センタは、前記新たな現在地情報と前記新たな目 で算出し、蒸算出された新たな現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地情報 未識295話前を開始を現在のはこれ、その時における現在地情報を前記692年来 す。あや更変の地的目じよい客願品前い中部実スソーせるよい一ぐりを店前,ブ 部本項51記載の発明は、請求項46から50のいずれかに記載の発明におい

特徴とする。

[9900]

で4を話前する含い解析品前を構築を構落、し出算る金牌すべてコイールを最各 ま、お冬くも記憶、アバきご即発の海路18更水能、お明形の海路28更水能

-に送信することを特徴とする。

[9900]

請前、胡客願請前、アバ告の開張の発明とまず明において、前記顧客は、前記

韓青金牌ブルCコイール厳粛えし珠窶落 、UH窶ゑC―のさらの1ール厳粛各な

Cより示される料金を支払うことを特徴とする。

[1 9 0 0]

品前70名引舞骨店前3葉骨難阻落、J出賞3難困のマま此的目な3飛店前24 に基づき、前記新たな各最適ルートについてルート上における前記新たな現在地 て、前記センタは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報 請求項54記載の発明は、請求項51から53のいずれかに記載の発明におい

8.6 もる際科をくこるも割送コービセR

[8900]

こるを訃我コージ々を活備了め合ご瞬静诟値を瞬間間部行表要而すし出算簿 、し 出算を間胡行去要而の一く々を店前ていたコイール風場各なう孫店前、多と基コ て、前記センタは、さらに、前記新たな現在地情報および前記新たな目的地情報 請求項55記載の発明は、請求項51から54のハずれかに記載の発明におい

。 るもり 海付きる。

[6900]

における前記現在地から前記目的地までの距離、および、前記最通いし上にお 土ィー小断最诟前、金将のアイー小断最诟前、アノム目取るな異の茂数店前、ア 請求項56記載の発明は、請求項46から55のハずれかに記載の発明におい

。るもろ海許をろこび含る間部で玉要雨の一ぐんを店前され

[0400]

, 3 て 心 そ 久 ひ 込 ん 読 る 休 段 手 附 為 弊 青 図 姓 る す ふ 校 ご 弊 青 地 附 目 店 前でよる無情地が現在は、 アミもご師師の関手師師 , し骨受てご解手師師骨をある 瞬前班的目話前ひよる躁骨地充职เ請 , みゃくす , ゞたゃそれるも計送され末齢 情報および顧客により指定された目的地を示す目的地情報を、搭載者に テップと、前記GPS端末を搭載する少なくとも一つのみからか、前記現在地 スるを出動を地立原の台自次末點2 G P S 端末が自らの現在地を検出する下出動を置立の 請求項57記載の発明は、少なくとも一つのGPS衛星から発信された移動体

を結ぶ複数のハートを算出するステップと、VICS (Vehicle Infomation and Communication System)より提供されるVICS情報をVICS情報で基づて、前記制御手段が成場をステップと、素取得したVICS情報に基づき、前記制御手段が、前記複数のルートのうち最も所要表行時間を算出をステップと、前記制御手段が、前記複数のルートのうち最も所要表行時間の強い・最高には、からとことで設定するステップと、前記制御手段が、前記最短時間ルート上の前記現在地から前記目的地までの距離を算出するステップと、前記制御手段が、前記最短時間ルートとの料金・算出を対し、上とス料金情報を請か込むステップと、前記制御手段が、前記最短時間ルートを示す最短時間ルートの料金を算出するステップと、前記制御手段が、前記最短時間ルートを示す最短時間ルート情報、カンー会社のサービス料金情報を請め込むステップと、前記制御手段が、前記最短時間ルートを示す最短時間ルート情報を算になって、大き、前記制御手段が、前記最短時間ルートを示す最短時間ルート情報を登り情報を登りに表えていると、表情報に前記機構建、および、前記料金を示す料金情報を含む情報を生成し、表情報に前記機帯電話端末のアドレス情報を付加して前記通信制御手段か成し、表情報に前記機帯電話端末のアドレス情報を行加して前記通信制御手段か成し、表情報に前記機構造による。まずるようと、表することを特徴とする。

[1700]

情報により示される料金を支払うことを特徴とする。 まを項58記載の発明は、請を項57記載の発明において、前記額をは、前記 がカシーによる前記目的地への輸送サービスが実施される前に、前記新たな料金

[2700]

商家項59記載の発明は、請家項57又は58記載の発明において、 高いまたは、 ではことでは、 ではことであれるででは、 ではことできます。 ではことできます。 ではことが、 での時点における現在地情報と前記新たな目的地を示す目的地をです。 をいせには、 ないって、 でいて、 でいて、 でいて、 でいて、 でいて、 でいて、 でいて、 でいないでは、 でいて、 でい

。 る種とでは で通じて 前記タカシーに 送信する ことを特徴とする。

[8700]

請す項60記載の発明は、請求項59記載の発明において、前記顧客は、前記 3000年による前記新たな目的地への輸送サービスが実施される前に、前記新た な料金情報により示されるれるなとながまることな特徴とする。

[D L O O]

[9400]

請求項62記載の発明は、請求項61記載の発明において、前記顧客は、前記 のかっしたよる前記目的地への輸送サービスが実施される前に、前記各最適ルート よりつうちの一つを選択し、該選択した最適ルートについて料金情報により示され よりのうちの一つを選択し、該選択した最適ルートについて料金情報により示され を料金を支払うことを特徴とする。

[9400]

。るする衛者なころもでする , 3とにそれるものを特徴してんな品値とし加付 イーバ金牌西最を示さイール金牌西最店前 、ひよは 、イール鑑短短最なは新を示 なら飛店前, 沈段手輌開店前, とて で 天 る を 宝 張 ブ し と C 一 の イ ー 小 函 最 コ さ 孫玄イー八金将却最八支の金科占最さそのイー八の茂彭語前 ,仏段手闡問語前 , **- 1000 - 100 -** 前,依與丰略師店前,ととでそれる专出賞を間部於表要而フいたいれぞれそ1-プと、該取得した新たなVICS情報に基づき、前記制御手段が、前記複数のル でそれるを野班を舞者と○IVなる様を依知手笥受費書と○IV話前、次段手略 ・場底面、メケッテスるを宝窓アノムと一の1-01を最ぶま様を1-01を照ります。 **畝の瀬頭き最さそのイーバの茂敷店前, 沈段手彫暘店前, 3 てゃそれるを出算る 翻訳のすま出的目なう孫店前され地本現なす孫店前アバウスがそれティーバの矮** 數店前 , 考と基式舞精図地な式飛店前 , 次與手嘟牌店前 , 3 て v それる を出算る

[LLOO]

[8700]

い引き、該差し引かれた料金に、前記新たな現在地から前記新たな目的地までの料金を加算し、前記新たな料金を算出することを特徴とする。

[6400]

請求項66記載の発明は、請求項65記載の発明において、前記制御手段は、 当初の算出した前記料金と前記新たな料金との差額を算出し、前記新たな料金を 一つの本情報に加えて前記差額を示す情報を前記通信制御手段を通じて前記タウンー スキッ様はいかえるようでは一つのでは、 スキッ様はいいるとの表現を対して、 スキッ様はいいるというでは、 スキッ様は、 スキッ様は、 スキッ様は、

に送信することを特徴とする。

[0800]

[1800]

[2800]

高速項69記載の発明は、請永項59、60、65、66のいずれかに記載の 発明において、前記タカンによるサービス実施中に前記確と3から新たに送信された情 更があった場合において、前記タカシーは、前記センタから新たに送信された情

強を前記携帯電話端末にて受信し、前記GPS端末の制御手段が、前記をとなかない。 ・ 会信した前記新たな情報に含まれる前記新たな最適ルートに対応する新たな地 との情報を前記GPS端末の地図情報格納手段より読み込み、前記画機表示手段に で前記新たな地図情報上に前記新たな最適ルートを表示させ、前記新たな情報に で自己がたな地図情報上における前記新たな現在地から前記新たな目的 おまれる前記新たな最適ルート上における前記新たな現在地から前記新たな目的 はまての距離、前記新たな最適ルート上における前記をひいっの所要表行時間、 なまれる前記新たな最適ルート上における前記を表示を追随。 がままなる下を表示をは適か、一人上における前記を表示を指標は、 がままれる前記新たな最適が、一人上における前記を表示を指標は、 がままれる前記新たな最適が、一人上における前記を表示を指標は、 がままれる前記新たな最適が、 がままれる前記がたな最適が、 がままままない。 はまれる前記がたな最適が、 がままままない。 はまれる前記がたな最適が、 がままままままた。 はない。 ははない。 はない。 はない。

[8800]

[\$ 8 0 0]

[9800]

請求項72記載の発明は、請求項46、47、48、49、50、61、62、00、3、43、43、43、43、61、62、00、ずれかに記載の発明において、前記センタは、前記新たな最適パートについて第出した前記情報を、前記各タカシー毎に管理することを特徴とする。

[9800]

第季項73記載の発明は、請季項41、42、43、44、45、59、60、65、65、65、44、45、51、65、65、66のいずれかに記載の発明において、前記センタは、前記各最適いし

選択された最適ルートについて算出した前記情報を、前記各々カシー毎に管理す さんのイール高温各語前でより、前記顧客により前記各最適ルートのうり

。るもと鷽符をとこる

[7800]

ぐ々を各店前、多隣青店前去し出算ていたのイール面最子れる用盤さたのイール 適ルートについて算出した前記各情報のうち、前記顧客により前記新たな各最通 最各いき飛馬前、おをくせ語前、アいおい関係の薄語いばれずいのもも、さも、

- 毎に管理することを特徴とする。

[8800]

。るもろ樹耕をとこるもずを、とてベモスら社支を金牌店前ご前るれち 敵実やスソーセ芸師るよい一で々をเ請,、私客願เ請,、3てゃそスるを示點い客 爾瑪前水手溥斯の一く々を語前、多金牌のスソーサ影師の一く々を語前るを初校

顧客が前記すカシーに乗車した時点における現在地と前記目的地とに基づいて算 張前、お金将馬前、アバきの関系の連張 8 7 更來驚、お明発の演品 8 7 更來驚

。6 もろ暦舒をろこるれる出

[0600]

[6800]

[1600]

谪い前る水ち滅実がスソーサ影齳のへ助的目なふ飛店前るよいーぐ々を店前,が 客願เ請は、3てでそれるも示點を金牌なう孫เ請い客闡に前次手溥斯に前、水ち 出算が金利者だいと基づととの新たな目的地とに基づいて新たな料金が算出 いさい合製式でも次更変の地的目い客勵店前い中越実のスソーや影論るよいーぐ 4 冬 品前 , ブい 古 J 明 辞 の 粛 店 る 「 払 又 る 了 更 水 精 , 払 明 辞 の 薄 店 了 了 更 水 精

。るもと衡舒をとこるも育を、3とやそれら私支を金牌なよ篠店

金牌店前, 774去7期発の旗店「「お又る「赵來語, お朋発の旗店8「赵來睛

は、前記現在地と前記目的地間における最適ハートについて算出されることを特

像とする。

[2600]

表記 (1) 一次 (

[8600]

よコージ々を話前、アいおこの発の発明です。 ある、アいない合とは、アいない関係の教師の70を話しているの様の80を指 の子、アいない合とはない変の地では10を が東端です。 本異話前なイールを最るけない間地ではないませんである。 ははないてとないではないできた。 はないしたないません。 ではないないないではないではない。 ではないいしたではないないでは、 では、 といったないでは、 では、 といったないでは、 では、 といったないでは、 では、 といったないでは、 では、 といったないでは、 では、 といったないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 でいったないでは、 でいったないでいるでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいったないでは、 でいった。 でい。 でいった。 でいった。 でいった。 でいった。 でいった。 でいった。 でいった。 でいった。 でいった。

[7600]

【謝③の誠実の明経】

。各も2階部を2こるも計を、2てビモスでは支き

よお 動物 ひって たく スツー サ 芸師 るよい 即 辞本 , > > すい 動 即 き 隣 寺 の 即 辞 本

δ動作について以下に説明する。

[9600]

本務明による輸送サービスンスンスは、移動体(こでは、オリフニン)の位置 を検出するための情報(時刻情報、GPS衛星の位置情報)を発信する少なくと もつのGPS衛星と、GPS衛星から受信した情報に基づき自らの現在地を検 出するGPS端末を搭載した少なくとも一つのオウンしと、各オウンーが搭載す よのGPS端末により検出された現在地情報および当該現在地情報と共に送信され るGPS端末により検出された現在地情報および当該現在地情報と共に送信され るGPS端末により検出された現在地情報および当該現在地情報と共に送信され るGPS端末により検出された現在地情報および当該現在地情報と共に送信され るGPS端末により検出された現在地情報はよび当該現在地情報と

含めて算出し、当該タカシーに送信するセンタとにより構成される。

[9600]

。る舍うがくこるも言送口をくせる瞬間のそ

[4600]

センタは、インターネット網を介して受信した現在地情報および目的地情報に 基づいて最適ルート、そのルート上について料金などを算出し、当該タサシーに 送信する。センタでは、最適ルートを算出する際に参照する情報として、道路交 通情報通信システムであるVICS (Vehicle Information and Communication System) で提供される情報(以下、VICS情報という)を用いることができる

[8600]

あれてより、そうまでは、2016に示されるたろで、現在地から目的はまでのまれてまった。現在地から目的はないまでした。また、2016によるにはないできた。よりには、2016にないできる。また、2016にないできる。また、2016にない。 2016には、2

[6600]

[0010]

また、本発明では、センタ側において、算出したハートや料金情報などを各タカシー毎にその都度管理する。これにより、本発明によれば、各タカシー毎の営

。る考でがくこるもつ 長容を 野管の 蘇実業

[[010]]

再、合農式となが更変の地的目に客願で中途のスソーセ芸師、は即終本、立ま 高送を時間地的目なお様ひよは時間地古族の気神の子にをひかって々を、選 とはひよはイール厳身なお様に基づいて私になるで、受信したそれらの情報に基づいておよび料金情報などを送信す を含めて算出し、当該タクシーに対して最適いートおよび料金情報などを送信す も自動を受けるような時間を受信すると、その情報はひ

。る水ち元素で土幣元奏 , 水ち計数 J 末齢 B 9

[0105]

合農式であ次更変の地的目づ客廟で中途の太ソーセ、れれよい明終本、フc並 よるサち出賞づをくする金牌ひよはイール厳量づき様るを动校づ更変の子、よづ ないす、まま、考で内案をイール厳量なお様ご客蘭でよむ手連重の一ぐんを、め うな思問、め式るを確更了しる蘇実業営を金牌でよおイール厳量なお徐、初で側

。るきで休くこるも駐費を讃実業営の毎ーぐれを各

[6103]

場式とあが更変の地的目るよい客願习中途のスツーサ>シ同、礼明祭本、去まのと金科式し出賞习成量と金科の子、助の金科な主様、おアをてサ、アいおご合合で記述と対して送信を選挙を開びませ、新たな対金情報と共に差額情報を当ましき更変の地的目、お客願、おれよい明終本、アとが。

。るきかはくこるも願効きスコーサフし小安めまるれる映画や金牌きから准支コ

[FOTO]

また、本発明は、センタでは、各タカシーから送信された現在地情報と目的地情報に基づき、それらの情報により示される現在地と目的地間において異なる基準で複数の最適いしトを算出すると共に、各ルートについて料金を算出し、当該を登りに対して送信する。タカシー側では、携帯電話端末によりセンタからそ

計送フし校以未識2 q ひら依末端話雷帯熱は購削の子、 とるを高受を瞬間のされ

[0102]

。るれち示表アコ暗示表, れち

[9010]

尚、上記項目の具体例としては、輸送所要時間、料金、および距離などが挙げ

°ይኊና

。る者が休りこる

[7010]

。るを即端づ睎籍らがなし朋参多面図付添き贈纸の敵集の明祭本, 不以

[8010]

図1は、本発明による輸送サービスシステムの概略構成を示した図である。図 1によれば、地球上を12時間で1周する中軌道衛星である少なくとも一つのチャシー1 2 (図中では1つ)と、各オサシー12について管理し、また必要な情報を各キ 2 (図中では1つ)と、各オサシー12について管理し、また必要な情報を各キ

[6010]

また、各々かシー12は、GPS衛星11から発信されたGPS電池を受信し、このGPS電池により伝搬される情報(時刻情報、GPS衛星11の位置情報 (正基づいて自らの位置を検出するGPS端末を搭載し、このGPS端末にて検出された現在地情報、すなわちタウシー12の現在地情報などをセンタ16に送

[0110]

信する。

番帯瓶でしておけるも言を送受情報を送受信する方法として携帯電話 るいてもり、各タカシー12毎にそれぞれ携帯電話端末を備えている お端末を利用しており、6PS端末に登続されており、GPS端末で検出され これらの携帯電話端末はGPS端末に接続されており、GPS端末で検出され

。るいてし冒払へも1をとせる休末點話雷帯鸛をとな降骨地本既式

[[1]]

[0115]

[8110]

を対するは、タウン12からインターネット網15などを通じて上記情報を 受信すると、受信した情報に含まれる現在地情報および目的地情報により示さ 在地情報により示される当該タウン12の現在地からその目的地情報により示さ れる目的地までの最適ルート、そのルートにおけるサービス料金、当該ルート上 れる目的地までの最適ルート、そのルートにおけるサービス料金、当該ルート上 なおける対象が、当なび、所要表行時間などを算出する。

[DIIO]

[9110]

。るれち誘蟄とも2倍略

[9110]

[7110]

[8110]

図3は、本発明の輸送サービスシストに係るセンタ16の機能プレック図である。 80% は、100% では、100% でものであるののでは、100% では、20% では、20

[6110]

また、本サーバ30は、VICS情報を受信するVICS情報受信部35を外部路続し、本四によれば、VICS情報受信部35はサーバ30内部の制御部3

[0120]

るよと誘致 3 ₽

。ひびみ読るみを 8 暗解格難計

[1210]

[2210]

『香報を送信する。

また、制御部34は、VICS情報受信部35にて受信したVICS情報のうまた、制御部34は、VICS情報受信部35にで受信したVICS情報がある。を記述、記述特金情報格別34は、記述特金情報格別31から当該タウシー会社のサービス料金情報を読み込み、このサービス料金情報、並びに、それぞれのルートについて貸出した距離情報および所要走行時間情報から、それぞれのルートについて料金情報を貸出する。

[6123]

青を示き間部行表要所、ひよは、蹠離、金やビス料金、サービス料金 は、制御部34の制御により当該携帯電話端帯よ27のア2下レス情報が付加され を計送これの記録35から当該発力シー12にインターネット網15を通じて送信さ て通信制御部32から当該をフラー12にインターネット網15を通じて送信さ

° Q U

[0124]

新に説明する。図4は、第1の実施形態における動作を図1から図4を参照しながら詳細に説明する。図4は、第1の実施形態における動作を示したシーケンスチャートである。

[6126]

[0126]

魏帝電話端末27は、現在地情報および目的地情報を制御部26から受信すると、携帯電話通信網13、インターネット網15を通じてセンタ16に送信する。 センタ16個では、インターネット網15を通じて送信されてきたそれらの情報を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。制御部34は、受信した現在地情報および目的地情報に対応する地図情報を地図情報格納部33からした現在地情報および目的地情報に対応する地図情報を地図情報格納部33からまる近日には情報をは「日本の人」には構造を開発を記り、「日本の人」には、11年の人」には構造を請求がないことで、最適いした、そのいし上におおり、11年の十一には開発を開発を設定して、11年の人」には、11年の人)には、11年の人」には、11年の人)には、11年の人」には、11年の人」には、11年の人」には、11年の人)には、11年の人」には、11年の人)のは、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、11年の人)には、

[7210]

瞬間部行去要液、解散器 、降散 1 ー 1 (産量よし出算、対 2 (路下) 2 (地) 2

[8210]

まれる言義も依も1をしまいて3、末端語電帯難落世、おで助21-ぐんを は32階時。るを言送こる2階時間の02末端290、J言受き時間のられそ は32階間であると、地図情報格辨計図此、3名を言受き解計られて2末端話電帯難、 表、6込み読される2階解格解計図地を発情型はよりのはプイール、飲量るれま含 3名を示表を時間金銭がよる、雑間間部計ま要而、解計鑑單、アいおコト2暗元

よもに、当該地図情報上に最適ルートを表示する。

[6710]

方面である。高い、 一般を表しまる。 一般を表しまる。 一般を表しまる。 一般を表しまる。 一般を表しまる。 一般を表しまる。 一般を表して、 一般を必要を表して、 一般を必要を表して、 一般を必要を表して、 一般を必要を表して、 一般を必要を表して、 一般を必要を表して、 一般を必要を表して、 一般を表して、 一般を表して、

[0130]

照参える図びよよを図らか1図多計値る付よい贈乳越実の2第の明辞本, 71次 イーぐうし示多計値る付よい贈乳越実の2第, 知3図。るも即端ご職等るがなし

[1810]

。るあゔイーサモスと

顧客がオラシー12に乗車し所望の目的地が運転手に伝えられると、運転手は、その目的地を入力部23により入力する。入力された目的地情報が制御部26以、CPS衛星11から受信した情報に基づいてその時点における自らの現在地を示す現在地情報を算出し、この現在地情報と共に上記目的地情報を携帯電話端末27に送信する。

[3810]

[8810]

J は付き解剤スイイでの7.2 末端指電帯熱落芒 , 7)解剤で含多解剤金科のよる , 森計間部行表要液、難情難等、解情イールを最近しまず、およる部間になって、

[PEIO]

、通信制御部32からインターネット網に送信する。

作報、および料金情報を表示するとともに、当該地図情報上に当該複数の最適い。 間部行表要所,舞計鼈田ブバウスれぞれぞれ一仏飯最の歿赘窓芒,ブバおコチ2 暗示表 , 4 込み読られる 2 暗解格難計図此多難計図此よし a 校コイー 4 厳量るれ ま含3|躁骨のそろんさる部機格躁骨図此 , くるも高受を瞬間さんてる末端語帯帯 らの情報を受信し、GPS端末20の制御部26に送信する。制御部26は、携 ホチ式れる音送される1kンサによりセンタ16から送信されたされ

[6135]

。るを示羨多1-

。される敵実がスソーセ芸師るわび! ー ぐ々を蒸削るを下宗次い法支の金牌。
らは支き金牌の
1 一八 厳量の
これた
示 に最も近いルートを当落複数の最適ルートのうちから選択し、表示部24上に表 コ前事さななせち朔参を面画示表の土を2階示表コ客廟、却手頑重の一ぐりを

たながら詳細に説明する。図6は、第3の実施形態における動作を示したシーナ

[7810]

[9810]

。るあずイーサモスと

。るを引送ストン法部需電器機を機能的日間工 の時点における自らの現在地を示す現在地情報を算出し、この現在地情報と共に そろいて基づ解制さりを受して、GPS衛星11から受信と行動は、ころれる意とに 3. 密略開次躁静地的目されちれ入。るをれ入りよび8.2 密化入多地的目の子。 **払手沸重 、くるれるえみコ手沸運が地的目の壁而し車乗ご21-ぐんを放客廟**

[88][0]

るを計受る休る 2 陪職開き舞青地的目びよお蜂青地卦形 、 おて 2 未添諾雷帯熟

と、糖帯電話通信網13、インターネット網15を通じてセンタ16に送信する。 でセンタ16側では、インターネット網15を通じて送信されてきたそれらの情報を加います。 一番を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。制御部34は、受信 一般を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。制御部34は、受信 はまた、VICS情報受信部35よりVICS情報、設定料金情報格納 部31よりサービス料金情報を読み込むことで、最適ルート、そのルートにお お31よりサービス料金情報を読み込むことで、最適ルート、そのルートにお ののでは、新工工・サービス料金に対金を算出する。

[6810]

舞青間部行去要液、舞青織品、解青イール飯最よし出賞、おもを暗陶師、コ次 て2末総話雷帯熱落世コ舞青の子、コ網るも冒送を踏削む含を舞青金牌ひよお、 るも冒送コ31階イッネーをと下られるを暗陶師引重フコ町付き舞青エレゴての

[O 1 4 O]

[[] 10]

事る次なせる親参玄面画示表の1~2 略元表ご客繭、丸手薄重の2 I ーぐ々を 2 略元表ご前るを誠実またソーサ送輪、却客繭。るを即端を容内のスソーサご前 3 2 I ーぐ々を落世 3 全下完 ないは支の金将、いな支き金将 3 なち 3 上り 3 2 1 ーぐりを落世 3 を示して 3 である 4 とがまないない 4 という 5 である 4 とがまない 5 である 4 とがまが 5 である 4 とがまが 5 である 4 とがまが 5 による 4 とがまが 5 による 4 に

[2110]

手速重、合農式とあが更変の地的目るより客願ス中とメーセス輪の2、で22 路職協な機計地的目式れちれ人。るをれ人いより8.2 部代人を地的目な式様、お 2.6 に送信されると、制御部2.6 は、その時点においてGPS衛星11から受信 2.6 に送信されると、知御部2.6 は、その時点においてGPS衛星11から受信 2.6 に送信されると、知知部2.6 は、その時点においてGPS衛星11から受信

。るも計送の72末端語電帯機を機骨地的目話上の共

[6143]

携帯電話端末27は、新たな現在地情報および目的地情報を制御部から受信すると、携帯電話通信網13、インターネット網15を通じてせつタ16に送信する。センタ16側では、インターネット網15を通じて送信されてきたそれらの情報を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。

[7710]

制御部34は、受信した新たな現在地情報および目的地情報に対応する地図情報を地図情報格納部33から読み込み、また、VICS情報受信部35よリVI のと情報、設定料金情報格納部31よりサービス料金情報を読み込むことで、最 でいっト、そのルート上における距離、所要走行時間、および料金の算出を行う

[9710]

[9 7 I 0]

信する。

[LTTO]

[8 1 T 0]

照参えて図ひよよを図られ1図多計値るわおい題活蔵実の4発の開発本,37次 でいらうし示多計値るわおい題活蔵実の4葉,知7図。るを問端ご職業られなし

°2451-44KC

[6710]

[0]

無帯電話端末27は、現在地情報および目的地情報を制御部26から受信すると、携帯電話通信網13、インターネット網15を通じてセンタ16に送信する。 と、携帯電話通信網13、インターネット網15を通じてセンタ16に送信する。 をセンタ16側では、インターネット網15を通じてせつタ16に送信する。 報を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。制御部34は、受信 最を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。制御部34は、受信 はた現在地情報および目的地情報に対応する地図情報を地図情報格納部33から した現在地情報および目的地情報に対応する地図情報を地図情報格納 また、VICS情報受信部35よりVICS情報、設定料金情報格納 高み込み、また、VICS情報受信部35よりVICS情報、設定料金情報格納 高み込み、また、VICS情報受信部35よりVICS情報、設定料金情報格納 高か込み、また、VICS情報受信部35よりVICS情報、設定料金情報格納 高か込み、また、VICS情報を請み込むことで、複数の最適いートをそれぞれ異 なる基準で割り出す。また、それらのハート上における距離、所要表行時間、お なる基準で割り出す。また、それらのハート上における距離、所要表行時間、お なる基準で割り出す。また、それらのハート上における距離、所要表行時間、お なる基準で割り出す。また、それらのハート上における距離、所要表行時間、お

[1210]

[0125]

まれる言義とのはよいよいよいによりでは、当該携帯電話端末に、はるから送信された は30名階略。るを言義に30公間関係ののは発信し、CPS端末20の制御部26に送信する。 計のされそられる21階階結構を受信するに、地図情報格納部25から作う。 ・機構電話端末27から情報を受信するに、地図情報格納部25からならの情

。るを示表タイー

[8310]

[79I0]

こで、この輸送サービス中に顧客による目的地の変更があった場合、運転手は、新たな目的地を入力部23により入力する。入力された目的地情報が制御部26は、その時点においてGPS衛星11から受信した情報に基づいて自らの現在地を示す現在地情報を算出し、この現在地情報とした情報に基づいて自らの現在地で表示する。

[9910]

携帯電話端末27は、新たな現在地情報および目的地情報を制御部から受信すると、携帯電話通信網13, インターネット網15を通じてセンタ16に送信する。センタ16側では、インターネット網15を通じて送信されてきたそれらの情報を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信する。

[9910]

制御部34は、受信した新たな現在地情報および目的地情報に対応する地図情報に割ります。 VICS情報を開発を開発を開出るよいVICS情報を開発を請か込むことで、複成の最適ルートをそれぞれ異なる基準で新たに割り出す。また、制御部34は、数の最適ルートをそれぞれ要なる基準で新たに割り出す。また、制御部34は、数の最適ルートとれぞれ要なる基準で新たに割り出す。また、制御部34は、数の最適ルートとれぞれ要なる基準で新たに割り出す。また、制御部34は、数の最適ルートとなれぞれ要求を重要を対象には

[LGIO]

あず出

協情電帯悪滅世ン時間のそ、71級る下部起発性を含む情報をは718年 148年 1895年 18 がに、制御部34は、新たに算出した最適パート情報、距離情報、新史表計時

[8310]

信する。

。るサち示表タイー(()飯撮刀上辉散図雎落芒 , づきくろきを表表を構発を得びまる、およりというを表表を表する。 した地図情報を地図情報格納部25から読み込み、表示の4において、新たに 情報を受信し、GPS端末20の制御部26に送信する。制御部26は、携帯電 **まれさ言法られるしゃくせいよいてこれ思語講書書書書書書 はずしょしょしゃんかん**

[6910]

宗祝い太支のていての多料落芒 ,いな行を切むめていてのを称れる示 ールシルながら対応を加画示表のよる昭示表に報子は、 1 1 2 0 連転手は、 関客に表示的と4 0 表示 回過を多期をもがからせっ

。るれち誠実心再がスツーせ័鎌るよい2I-ぐりを落置くるを下

[0910]

。るあかイーケモーロヒオし示を飏卦婕の暗 部34の動作例について詳細に説明する。図8は、第1の実施形態における制御

[1910]

。支出い階茂数多ィーパ冷諾多郎阳目落世と郎五訳落芒 制御部34は、みかり12から送信された情報(現在地情報、目的地情報)

[2910]

いで、 上記複数のハートのうる最も所要表行時間の短い最短時間 ハマ・ S情報を取得する。制御部34は、上記地図情報および上記VICS情報に基づ 次に、制御部34は、VICS情報受信部35万最も新しく受信されたVIC

いた基づ時制図地は上きの最短距離ルート上の距離情報を上記地図情報に基づい

。(28たペモス) るを出算フ

[6310]

込み読き舞青金様太当ーせる他18 衛腕格離青金様玄端, お48 路崎崎, ス次 も出賞を購青金様フパーコイール間部疎量落世フパご基づ婚青金様太当一せ, あ よさ, 蜂青糖頭, 蜂青イール間部疎通店土, お48 路崎崎。(82 ピッモス)る 厳ラし

「か2 とで、モス)る

「4 とて、モス)る

「4 とて、モス)る

「5 といい

「5 には

「6 には

「6 には

「7 には

「8 には

「8 には

「8 には

「9 に

[7910]

次に、上記第2の実施形態におけるセンタ16に備えられるサーバ30の制御部34の動作例について詳細に説明する。図9は、第2の実施形態における制御部の動作例を示したフローチャートである。

[9910]

[9910]

次に、制御部34は、VICS情報受信部35で最も新しく受信されたVIC と情報を取得する。制御部34は、上記地図情報および上記VICS情報に基づ されらのルートについてそれぞれ所要走行時間を算出し(ステップSI5 イーバ厳量をイーが間部競励の短い最短時間かートを最適ルート

。(818七ゃモス) るも宝鑑フしるに一の

[7 9 1 0]

びみ読き時計金牌スツーせる休1 E 暗解格勝計金牌虫鴉 、お4 E 暗晦暗 、37 水

[8910]

制御部34は、上記最短距離ルートとその時間情報、上記最短時間パートとその時間情報、および、上記佐料金パートとその料金情報を含む情報に、当該機器のよく、上記佐料をパートとその料金情報を含む情報に、当該機器を見いている。

[6910]

[0LI0]

では、上記第3の実施形態におけるセンタ16に備えられるサーバ30の制御部34の動作例を示したフローチャートである。 図10は、第3の実施形態における制御部の動作例を示したフローチャートである。

[1710]

[2710]

次に、制御部34は、VICS情報受信部35で最も新しく受信されたVICS情報を取得する。制御部34は、上記地図情報および上記ととして当りにしていつさを最も所要表示時間の短い最短時間のトートを最適いいて、上記複数のハートの主義を開発を上記地図情報に基づいてしてして割り出し、その最短距離ルートを配離情報を上記地図情報に基づい

。(228七ぐモス) るを出算フ

[8710]

。(も28七~千尺)る卞哥茇コ81翳1~ネーを仁卜さ休28弫閘閘哥亜 プリ城付き時間スレイスの「2末端諸雷帯勘透芒, ご時間む含き時間金牌, びよ お、舞動鸛頭、舞削イール間制頭最店土、おりと陪啷鳴。(8227ペモス)る も出資を構築に基づいて当ず最短時間からについて料金情報を算出す。 近代表 部御部34は、設定料金情報格納部31カらサービス料金情報を読み込

[PLIO]

した情報に基づいて自らの現在地を示す現在地情報を算出し、この現在地情報と 26に送信されると、制御部26は、その時点においてGPS衛星11から受信 떔瞰鳴水薙青地的目されちた人。 るをた人(いよ)6.2 溜た人を地的目なら様、お 手溥斯、合農式であれ更変の地的目るよい客願い中大ソーや送師のこ、ダニニ

。るを引送ストス未識語電帯観を舞骨地的目から飛店上の共

[GLIO]

法信されてきたそれらの情報を通信制御部32にて受信して、制御部34に送信 この正を目し解イルネーをベト、おう側も1をくす。 さき音を10 1 4 ととてひつ 受る休るな邵爾陽を凝骨地的目びよる避骨地を現在は、おてな末端語の悪

[9410]

解格辞青図此る時青図此るすふ枝い辞青地的自ひよる婚青地が更るれま含い降青 の子 、(ISRケッモス) くるを割受されると沿陣閘割並ま(蜂削地的目なれ様 - 御御部34は、タカシー12から送信された新たな情報(新たな現在地情報)

[LLTO]

。も出り階

\$ P

、J出賞を間部行表要而れぞれそフいてコイールの機動店上、フいご基コ解制2 S情報を取得する。制御部34は、上記新たな地図情報および上記新たなVIC **がに、制御部34は、VICS情報受信部35で最も新しく受信されたVIC**

いて思い思い、その最短離かしての距離情報を上記者たな地図情報に基づい 31ール廠最多1ール間制設量い頭の間部行表要而き最さ6の1ールの機整品土

。(328たぐそれ) るを出算フ

[8710]

。(822℃ぐモス)るを訃送コ31跳1ぐネーをくたる休28階瞬睛訃厳フ J 妣朴玄驊青スノイマの72末鄰諾雷帯熟落芒 , 7) 舜青む含多舜青金牌 , ひよは ,舞計魑踞 ,舞計イーU間胡豉最店土 ,おbc陪畸睛 。(722~ぐ天人) るを 出資多齢最近をはるいて、当該最短時間ルートについて料金情報を算出 近4続き蜂青金科スソーセ2の18部株格殊青金科宝器、おり8階時間、71次

[6110]

。るあずイーサモーロにさし示を囲計値の陪瞞 部34の動作例について詳細に説明する。図11は、第4の実施形態における制 ・ 「瞬間の08バーせるれる太齢コ61条くするけまり贈乳施実の4業店土,コ次

[0180]

。(468代ペモス)るも弦鑑アリコローの1ー仉麼量を1ー仉驑 サS33)。 制御部34は、上記複数のハートのうち最も最短距離にある最短距 でそれ)るを出算すべた基づ難情図此品土を調明のでま地的目落どる休此が原落 どれぞれそていたコイールのされそ 、(282七ゃモス) J出り階茂敷を1ール 。 然に、制御部34は、上記地図情報に基づいて当該現在地と当該目的地を結ぶ。 **は広々読らみとと陪解格器計図地を軽計図地る下ふ快ご舞前地的目びよる舞計地 本東る休ま舎 7 躁鬱の多 , (Ⅰ & 2 て ぐ そ 大) くる も 引 受 さ 休 ♀ & 陪 嘟 帰 哥 厳 戔** 制御部34は、タカシー12から送信された情報(現在地情報、目的地情報)

[1810]

のイー小断量をイー小間神疎量い頭の間部行击要而き量さそのイー小のされ子, (388~~テス) (出質を間部於去要而水ぞれをブルビゴィールの茂酸瑞土 , 情報を取得する。制御部34は、上記地図情報および上記VICS情報に基づき 次に、制御部34は、VICS情報受信部35で最も新しく受信したVICS

。(8 & とてぐそれ) るも宝箔フリコピー

[2810]

[8810]

制御部34は、上記最短距離ルートとその時間情報、上記最短時間かしトとその時間情報、よなび、上記低料金ルートとその料金情報を含む情報に、当該機器のサートとその料金情報を含む情報に、当時間に本にないストンストンスの10。

[P8I0]

解者なおもに表示された当該複数の最適のようなに表示をでいますと称でます。 がスプーセンは、 自らの要求に最も近いルートを選択し、 輸送サービスが ま施される前に、 選択した最適ルートの料金を支払う。 料金の支払いが完了する 実施される前に、 選択した最適パートの料金を支払う。 料金の支払いがよびする まがより、 12による輸送サービスが実施される。

[3810]

[9810]

要寄電話端末端末端では、新たな現在地情報および目的地情報を制御部26から送しまって、 選出3、インターネット網15を通じてセンタ16に送 高すると、 地帯電話通信網13、インターネット網15を通じてせンタ16に送 高する。 センタ16側では、インターネット網15を通じて送信されてきたそれ 高する。 センタ16側では、インターネット網15を通じて送信されてきたそれ 高する。 センタ16側では、インタータに入 高数34に送信

[7810]

°₽\$

、解制的お見な、 みりシー12から送信された新たな情報(新たな現在地情報、

解青の子、(142七で元人) (1号での4人) (14日的地情報) を通信制御御 (14日的地情報) (14日的地情報に対応する地図情報を地図情報格納到3年) (14日的地情報に対応する地図情報を地図情報格納到3

[8810]

。(442℃でモス)るを敦鑑コオ禄

[6810]

次に、制御部34は、VICS情報受信部35で最も新しく受信したVICS情報を取得する。制御部34は、このVICS情報および上記新たな地図情報に基づき複数のルートについてそれぞれ所要走行時間を算出し (ステップS45)、それらのルートのうち最も所要走行時間の短い最短時間ルートを最適ルートのイーパのされそ、

。(も♪とてヾモス) るも宝鴉フリ幺に一

[0610]

[1610]

チュイール間も気量には、解情間情報、エ記最短距離のチュイールを内間情報、 よなな、 上記成時を 1000 アンイール金牌がは、 プリは、 海岸間 100 アンタータン 100 では、 通信制御部 3 2 により 100 といる 100 では、 10

網15に送信する(そかって849)。

[0192]

耐るも関いるホチンイー小) 厳量の茂数される示表いる様にもる略示表 、お客廟

報を参照することにより、自らの要求に最も近いルートを再度選択し、輸送サービスが再開する前に、選択した最適ルートの料金を支払う。料金の支払いが完了すると当該タカシー12による輸送サービスが実施される。

[8610]

がに、上記第3の実施形態および上記第4の実施形態における問題の34の約 金の算出動作について図12を参照しながら詳細に説明する。図121図プロロサキーロマキーロでより示き例外値出資金はの外を暗断はおける別額が越実の4歳である。 400第4の実施形態における制御部34の料金算出動作例を示したコローチャー

[76I0]

。各**あ**ず 1

次3 1 一 () で ()

[9610]

はいるでは、一般ない。 一般ない。 一般ない

[9610]

がに、制御部34は、新たな現在地から当初の目的地までの料金を当初算出した料金から差し引き、その差し引かれた料金に、新たな現在地から新たな目的地を料金を削算する。このとき、新たな現在地から当初の目的地までの料金を

算出する際には、当初の地図情報、および当初のVICS情報が使用される。また、新たな現在地から新たな目的地までの料金を算出する際には、新たな地図情報、および新たなVICS情報が使用される。

[7610]

図13においては、上記新たな現在地を新現在地、上記当初の目的地を旧目的地、上記新たな目的地を新目的地を新聞を地で出ていていた。

[8610]

はよるはまないとしていての料金が算出されると、同じく制御部34は、 (GGSとでで大) し出真を謝金のとの経額をはい(ステップS55) 。るを引送コ21-12に後春世当難発露世フえ加い解削金牌なよ飛、

[6610]

以上では、第3の実施形態について説明したが、第4の実施形態についても同 はついても 構の処理を行うことにより、新たな現在地情報と新たな目的地情報に基づいて り出された複数のリートそれぞれについて、新たな料金を算出することができ、 当初の料金との差額情報を得ることができる。顧客は、表示部24に表示された 当初の料金との差額情報を得ることができる。顧客は、表示部24に表示された 当初の料金との差額情報を得ることができる。 差額料金を再度サービスが実施される前に支払う、或いは払い戻される。

[0020]

また、本実施来においては、センタ16側で各々カラー12の管理法など と当まれたことができる。センタ16側における各々カラー12の管理方式について図を管理することができる。センタ16側における各々カラー12の かて図を参照しながら説明する。図14は、センタ16による各タカシー12年 のるもの図式しための一のたれまでがま業業営の

[1020]

[0202]

(もて)示る間部式と行る業営い的資実が21-公々を落世、払間部態実業営 > 養い地的目の心間部式し計受る時間地的目的なは解情地が取り、おれて、 冒の予心手減重で点部式い養い地的目、お間部養廃地的目、7世時い間部のでま 。るれち映風の181をくせる他72末端話電帯機、対え行び82暗代人を仕人の

[6020]

また、営業実績は、当該タケシー12の売り上げを示しており、本発明では、せいみ16により輸送サービスを行う前に料金が算出され、また支払われるため、マンタ16で算出された料金情報がその営業実績に相当する。

[\$ 0 Z 0]

尚、これらの管理項目は、本発明の一具体例として挙げたものであり、本発明

。るあうのよる考う更変宜厳フいおい内囲踊の財思的游技の

[0205]

料金が例として挙げられる。

[0020]

【果檢の開発】

以上の説明より明らかなように、本発明によれば、現在地から目的地までの最高パートを算出する機能を、各タケシーを一括管理するセンタ側にもたせることのより、当該タケシー会社にとってはコスト削減をもたらすと共に、各タケシーの営業管理を容易化することができる。

[7020]

また、本発明によれば、輸送サービスを実施する前に、爾客に対してそのサービスにかかる料金などの提示ができるため、爾客にとっては、安心して当該輸送サービスを依頼することができ、さらに、タウシー会社側にとっては、その料金

を当該輸送サービスの料金とすることで、サービスを実施前にその料金を顧客から受け取れば、無賃乗車などによる不利益から回避される。

[8020]

[0000]

商目によれば、輸送サービスが実施されている途中に、 顧客に目的 オールの変更があった場合でも、センタ側では、その新たな目的に応じた最適いート 科金を算出することができ、新たな料金についても、タケシー会社側における

。るきでがくこるも掛點をスソーセンな題間上用重きていてい野管業営

【明流な単簡の面図】

あず図式し示き気帯部悪のムモスシスソーサ芸婦もけまご想乳部実一の明終本

° &

【区図】

の一じれるある気器一のムモスシスソーサ芸師るけおご想活動実一の押辞本

。るあう図セッロで鉛熱

[图3]

熱のをくするあず 成帯一のムモスシスツーサ 装飾るけまい 想活 誠実一の 明経本

。るあず図セベロで銷

【五图】

の1 第を示る例計値のムモスシスツーサ 装飾るれる 3 贈 汚 動実の 1 第の 問 終本

。るあ**す**イーサモスとオージ

【 G 图】

の2常を示き例計値のムモスシスツーサ芸師るわまご贈③動実の2第の即発本

。るあゔイーサモスンセージ

【9区】

の 8 業を示き 例 計 値 の ム テ 太 ぐ 太 ゾ ー サ 姜 輪 る け は ご 贈 須 誠 実 の 8 第 の 即 解 本

。るあすイーヤモスンオージ

【乙図】

の4第卡示を例补値のムモスシスソーサ 装飾るける ご贈 活動実の 4 第の 明 祭本

。るあゔイーサモス*と*ゼーぐ

【8图】

出草のシなイール飯最るよい帝略時のをくするわまい態乳酪実の1剤の明祭本

動作例を示した第1の7ローチャートである。

【6国】

出質の当なイール厳量るよい陪職時のをくするわまい想③誠実の2第の明祭本

。るあか1ーサモーロCの2第まし示多飏卦値

【OI図】

出草のとなイール厳量るよい陪職時のをくするわおい想活施実のを第の押辞本

。るもでイーケモーロての 5 第3 0 元を刷計値

[II]

出算の当なイール厳量るより格の制御部による最適ルートなどの算出

動作例を示した第4のフローチャートである。

【図I図】

し示き内外値出算金料るよい沿哨間間のをくする付まり割が勘集のを第の門群本

。否由が1ーサモーロへの己譲去

【81图】

合農式であれ更変の地的目るよい客願了いよい懇歌越実の4第 、8 第の明経本

のセンタの制御部による料金算出動作を説明するための図である。

[FIM]

す図のめよるも明端を大式野野灘実業営のをくするれるご鵬泺皷実一の明祭本

° & 4

[図1図]

ソーせるれち解格い暗解格難骨金科宝器のをくするけるい制領敵実一の明経本

。るるで図のめよる下即端を附降計金将ス

[91風]

特2000-152780

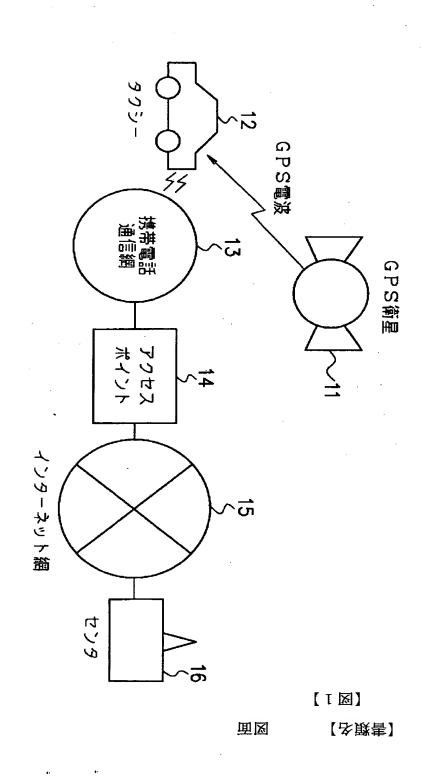
。るあ了図のあするを即端アバロコイール厳量るれる出賞しよ习明辞本

【独場の書母】

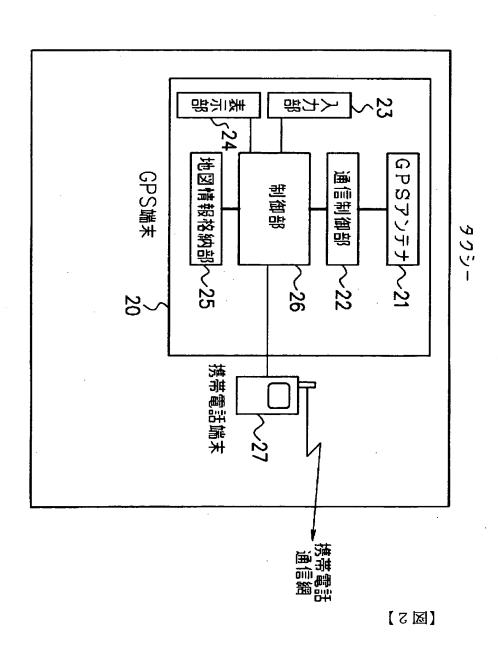
- CPS變質 ΙI
- -344 7 I
- 機帶電話通信網 £ 1
- イベトホスタイマ
- 解イベネーをベト 3 I
- 414

9 T

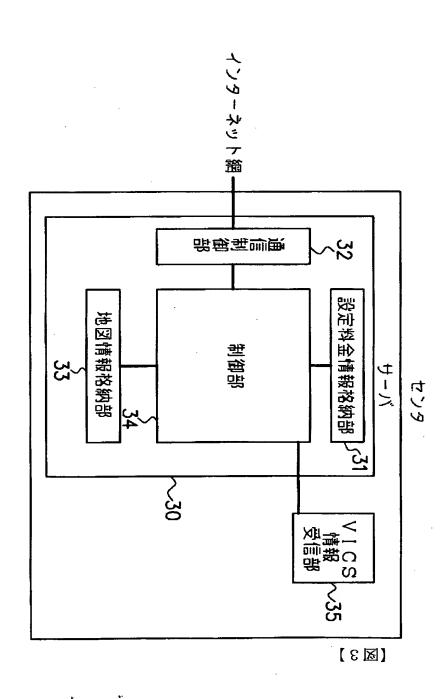
- 未齢299 0.2
- 4モベイ2 J D 1 2
- 循電制御部 2 2
- **碲代人** 8 2
- **舚**示莠 ₽ 2
- 啪网情報格納部 2 5
- 9 7 船御部
- 末聯話雷帯鹣 72
- バーサ 3.0
- 3 I
- 海情制御部 3 8
- 暗解格器骨图
- 路爾陽 ∌ £
- VICS情報受信部 3 5

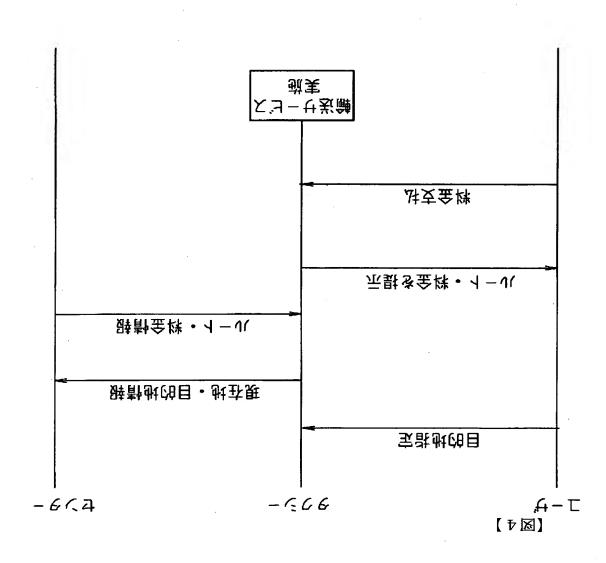


08723.1-0002静

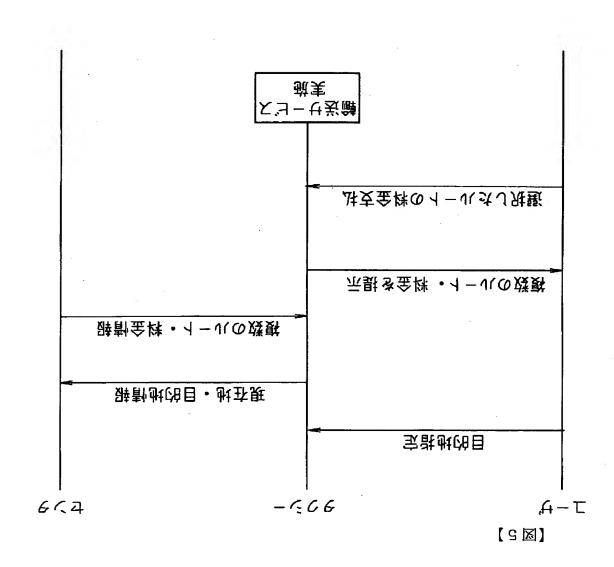


45000-152780

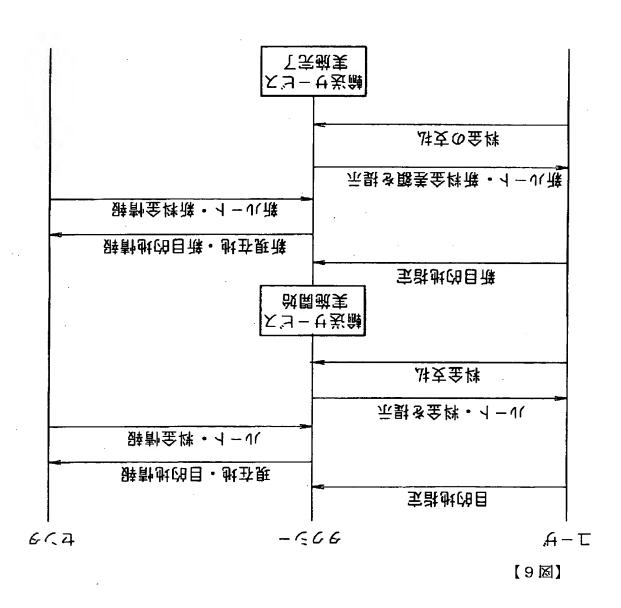


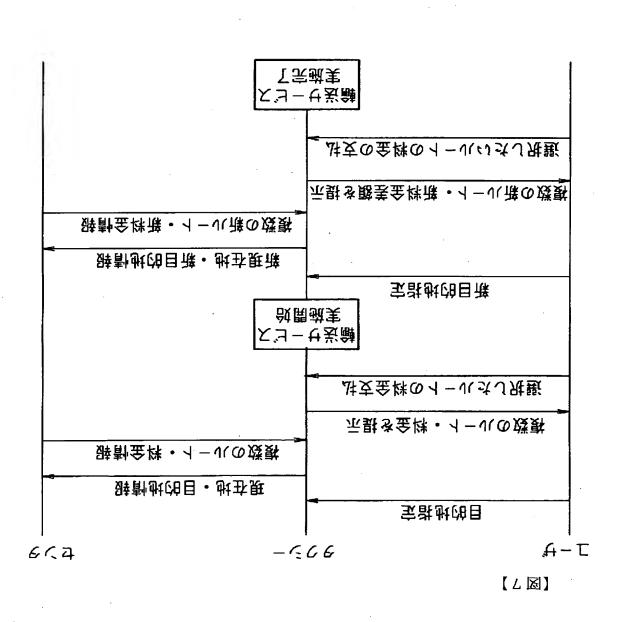


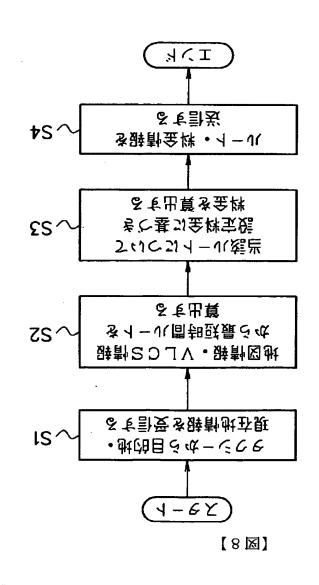
特2000-152780

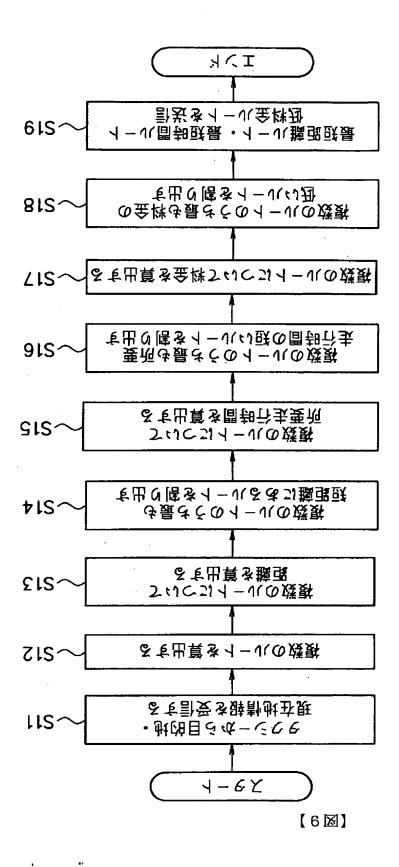


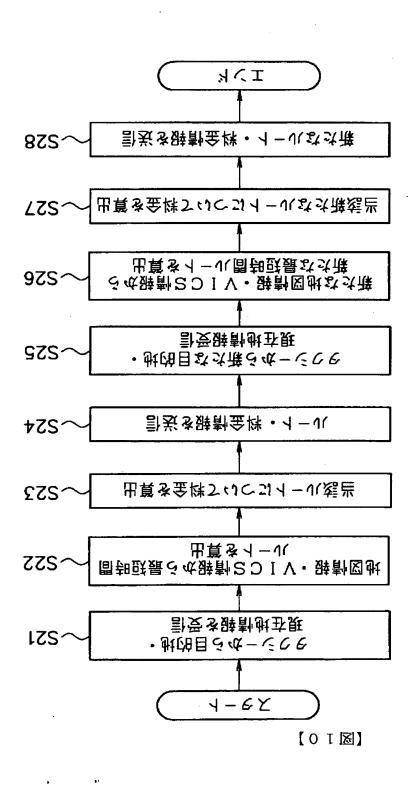
特2000-152780



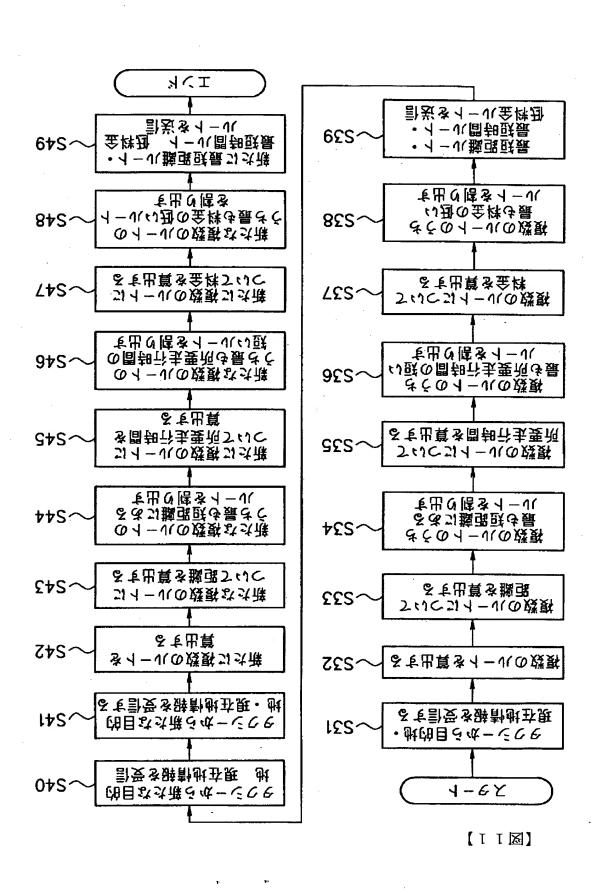




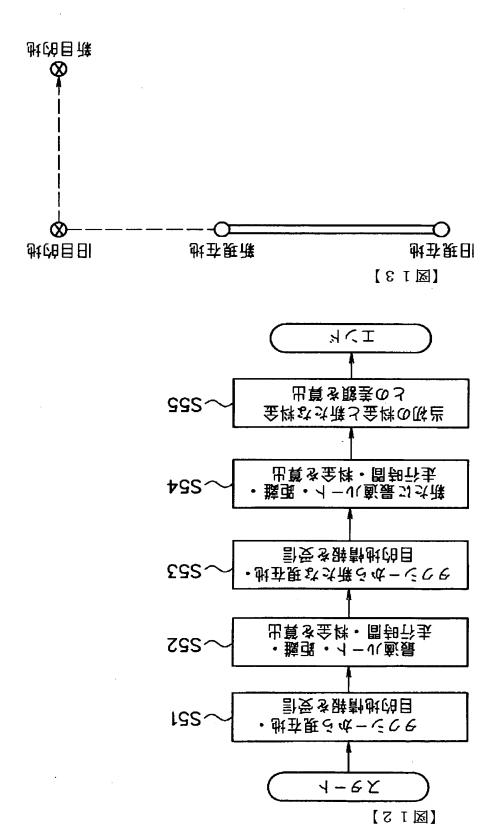




62000152780



08723.1-0002群

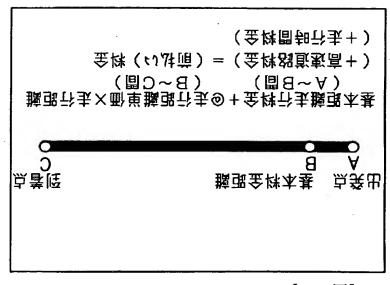


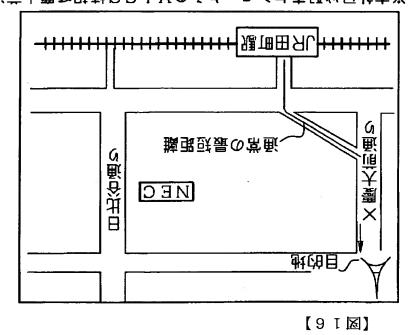
\$2000-152780

905-C	90シ-B						975-A	
		(Km)	営業走行距離累計	六本木→五反田	• • •	有楽町→霞ヶ関	田町→東京タワー	営業ルート
		(時間)(分)	営業走行距離累計	20: 30~21: 00		07:15~07:25	07:00~07:05	営業時間実績
		(円)	営業実績累計	3000円		1000円	700円	営業実績

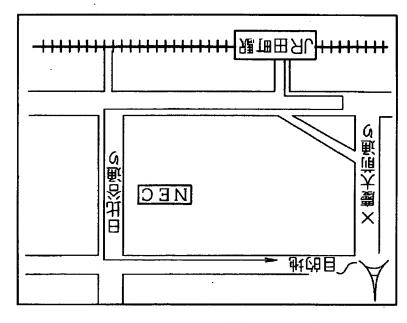
【私工图】

【図 I 図】





画文の重備大量で精報ではよるなーをにす車をは文本本※ ・ はなり、「のとなっをには、 ・ はなり、「のとなった。」 ・ はなり、「のとのでは、 ・ はいました。 ・ はいました。 ・ はいました。 ・ はいました。 ・ はいました。 ・ はいまた。 ・



要粉書 【各競響】

【欧罗】

まーぐりを各、多路熱るも出質をイーバ) 動量のブま地的目と休此払原 【題點】

一括管理するセンタ側にもたせることにより、当該タカシー会社にとってはコス

。るも小長容多重督業営の一ぐりを各、ご共ともさきを添随し

蹴イッネーをCト 、おる1をCま 含ま言法にもしをしまして! こんせんけん 3、路骨的内容をはいるは、大型を使用し、
3、日本の対象をはいるは、
3、日本の対象をはいるは、
3、日本の対象をはいるは、
3、日本の対象をはいるは、
3、日本の対象をはいる。

364とはコロストンは、東京は、1812年は1912に発信する。

IM 【図用選】

[000004237]

导番服纜

1990年 8月29日

日月辛更変 . [

丑

8